

GENBAx点検 マニュアル

-点検マスタ管理マニュアル-



クイックスタート

実施パターンを設定	P34
点検表様式を設定	P47
対象種別を設定	P58
Q&A集	P101

点検マスタ管理は、自社ユーザのシステム管理者が使用できる機能です。

*ご契約内容により、点検マスタ操作のご利用対象外の場合がございます。

💡ここがポイント！

現場管理者は「現場別点検マスタ管理」がご利用いただけます。



点検マスタ管理(本書)

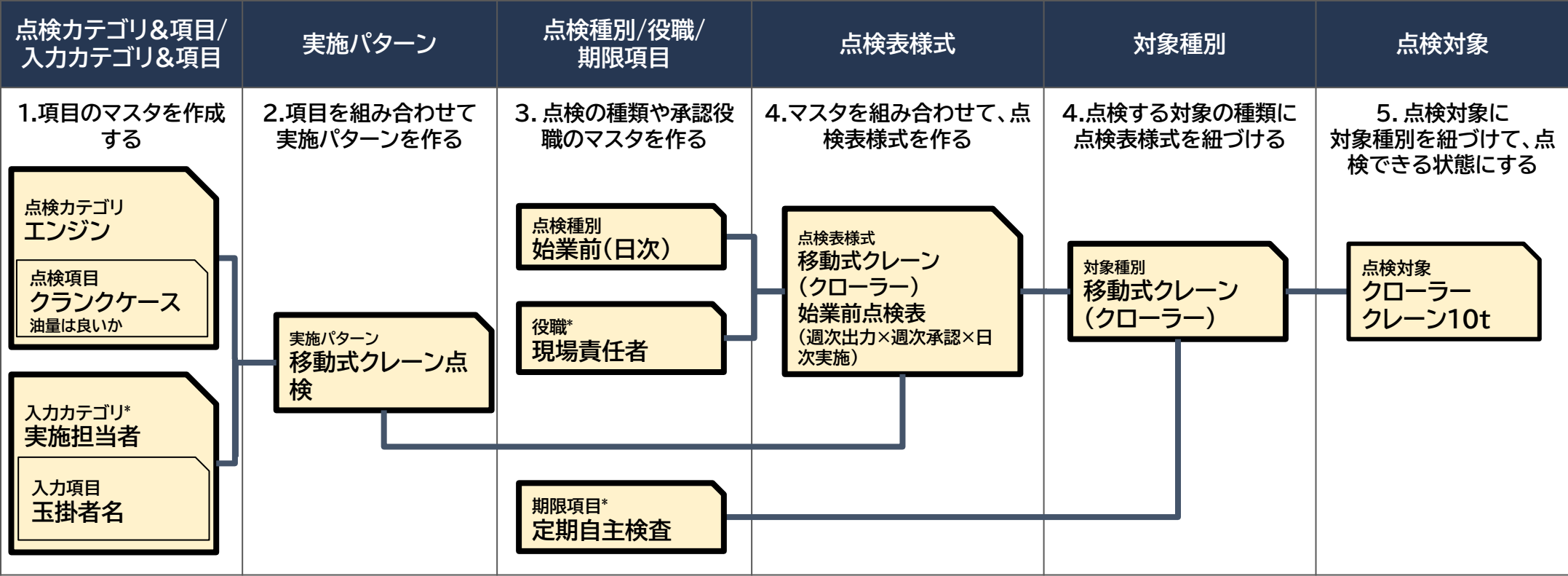
- 点検に使用する項目のマスタ作成
- 点検表様式の作成
※マスタ同士を組み合わせた点検表の作成
- 対象種別の作成
※機械の種別ごと点検表の設定



現場別点検マスタ管理

- 現場管理者は、点検に使用する項目のマスタを現場用としてコピー可能
- 現場で使用する点検表様式の作成
※マスタ同士を組み合わせた点検表の作成
- 現場で使用する対象種別の作成
※機械の種別ごと点検表の設定

点検表の新規登録は、下記のフローに沿って行います。



*入力カテゴリの登録は必須ではありません

クイックスタート

GENBAX点検には、プリセットが登録されています。プリセットを使用して作成する場合は、一部操作を省略して点検表を作成することが可能です。

[3. 実施パターンを設定](#)P34

[6. 点検表様式を設定](#)P47

[8. 対象種別を設定](#)P58

[Q&A集](#)P101

メニュー利用可能な権限一覧

メニュー名	権限名
点検マスタ管理	システム管理者
現場別点検マスタ管理	システム管理者 支店管理者 現場管理者

★マスタの新規登録に便利な「[点検マスタ管理入力シート※Excel版](#)」をご用意してます。ダウンロード可能です。

現在使用している点検表を、一部改変して使用したい場合の操作例がヘルプセンターに掲載されています。合わせてご活用ください。

[GENBAX点検ヘルプセンター](#) > [よくあるご質問集](#) > [点検マスタ管理に関するQ&A](#)

点検の項目を一部削除したい	点検表をコピーして、点検項目を削除したり、追加したい(実施パターンと点検表様式の追加・登録) https://help-constr-insp-genbax.zendesk.com/hc/ja/articles/44497930490521
承認する頻度を変更したい	点検表様式を編集したい(週1回→月1回承認や、実施頻度の変更など) https://help-constr-insp-genbax.zendesk.com/hc/ja/articles/44045106866969
点検表に記載されている職位を変更したい	点検表に掲載されている承認者の職位名を変更したい https://help-constr-insp-genbax.zendesk.com/hc/ja/articles/41664798297881
安全パトロールの点検表を作りたい	【別冊】安全パトロールマニュアル https://help-constr-insp-genbax.zendesk.com/hc/article_attachments/49754512824601
点検表様式で使用したい点検種別がない	実施できる点検の種類を増やしたい(点検種別の追加・作成) https://help-constr-insp-genbax.zendesk.com/hc/ja/articles/45063306933657

【目次】マスター一覧と機能

	マスタ	P	説明	現場別	一括登録
	1-1.点検カテゴリ	P16	点検項目を分類するカテゴリを設定します。*点検項目の登録には設定が必須です 例「エンジン」	○	○
点検マスタ管理	1-2.点検項目	P20	実際の点検内容を登録します。「OK/NGな」などの選択肢から回答する形式の項目です。例「クランクケースの油量に問題ないか」	○	○
点検カテゴリ					
点検項目	2-1.入力カテゴリ	P25	入力項目を分類するカテゴリを設定します。*任意設定のため、未設定でも次に進めます。	○	
入力カテゴリ	2-2.入力項目	P27	数値や文字入力や選択肢などで回答する形式の項目を登録します。	○	○
入力項目	3.実施パターン	P34	点検項目や入力項目を組み合わせて、点検の中身(項目のセット)を作成します。	○	
実施パターン	4.点検種別	P39	点検の種類や頻度を設定します。*例「始業前」「月例」		○
点検種別	5.役職	P43	承認者の職位名を設定します。*例「統責者」「元請け担当者」		○
役職					
点検表様式	6.点検表様式	P47	以下の要素を組み合わせて、点検表の枠組み、運用を設定します。 ・点検表の様式 *例「用紙の縦横」 ・出力/承認/実施頻度の設定、承認「5.役職」の設定 ・「4.点検種別」と実施パターンとの組み合わせ	○	
期限項目					
対象種別	7.期限項目	P54	点検対象の期限に関する項目を設定します。*例「特定自主検査」	○	
[安パト]評価方式	8.対象種別	P58	対象区分(機械/設備・安全/作業者)、期限、様式を集約した最終パッケージです。点検対象に紐づけします。	○	
	[安パト]評価方式	—	安全パトロールで評点付けのルールを設定します。 *安全パトロールマニュアル をご確認ください		
	9.点検対象管理	P65	機械/設備・安全/作業者などの区分に対して、個別の機械や足場の情報を登録します。 *一括登録、一括編集が可能です。		

点検表サンプル

移動式クレーン(クローラー) 始業前・月例点検表

作業所名
点検者名

統責者	元方管理者	担当者

8.対象種別

3.実施パターン

4.点検種別

5.役職

6-①点検表様式

6-②承認職位

6-③承認頻度

6-④実施頻度

点検項目

1-①点検カテゴリ

1-②点検項目

2.入力項目

玉掛者名 建設太郎

合図者名 建設次郎

作業時間 8:55

定期自主検査 2024/7/1

7.期限項目

点検マスタ管理

点検カテゴリ

点検項目

入力カテゴリ

入力項目

実施パターン

点検種別

役職

点検表様式

期限項目

対象種別

[安パト]評価方式

*[安パト]評価方式は
[安全パトロールマニュアル](#)を
ご確認ください

点検表サンプル1.点検項目

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名		統責者	元方管理者	担当者
点検者名				
会社名				
性能 (t吊)				
点検項目		主眼点		
エンジン	クランクケース	油量はよいか。		
	ファンエータ	水は干分。フインの日詰まり、水漏れはないか。		
	ファンベルト	張りよいか。損傷はないか。		
	ゲージ	作動よいか。損傷はないか。		
	燃料系統	漏れはないか。		
	潤滑油系統	漏れはないか。		
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動よいか。油漏れはないか。		
	トランスミッション	作動よいか。油漏れはないか。		
	ブーム起伏装置	作動よいか。		
	巻き上げ装置	作動よいか。ブレーキの効きはよいか。		
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。		
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。		
走行装置	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。		
	ブレーキ	作動よいか。		
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。		
	シャーシ・フレーム	給油はよいか。		
安全装置	巻過防止装置または警報装置	作動するか。		
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。		
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか。		
	ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。		
	バックストッパー	曲がりはないか。		
設備	フックブロック	ワイヤーロープの外れ止めは効くか。		
	運転者名札	取りつけてあるか。		
環境	荷重表示板	取りつけてあるか。		
	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。		
月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。			
点検者 (運転者) サイン				
元請 確認 サイン				

三 点検実施：実施中

[◀ 実施対象詳細に戻る](#)

点検項目

前回情報反映

全てをOKにする

各項目をタップする度に「OK」→「NG」→「補修済」→「対象外」→「未完了」が切り替わります

エンジン

OK 対象外 クリア

クランクケース

OK

油量はよいか。

メモ(127文字まで)

ラジエータ

未完了

一時保存

点検完了

点検表サンプル2.入力項目

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名

点検者名

会社名

性能 (t吊)

統責者

元方管理

点検項目		主眼点	点検日						
エンジン	クランクケース	油量はよいか。							
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。							
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。							
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。							
	燃料系統	漏れはないか。							
	潤滑油系統	漏れはないか。							
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。							
	トランスミッション	作動はよいか。油漏れはないか。							
	ブーム起伏装置	作動はよいか。							
	巻き上げ装置	作動はよいか。ブレーキの効きはよいか。							
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。							
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。							
走行装置	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。							
	ブレーキ	作動はよいか。							
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。							
安全装置	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか。							
	巻過防止装置または警報装置	作動するか。							
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。							
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか。							
	ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。							
	バックストッパー	曲がりはないか。							
設備	フックブロック	ワイヤロープの外れ止めは効くか。							
	運転者名札	取りつけてあるか。							
	荷重表示板	取りつけてあるか。							
環境	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。							
	月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。							
点検者 (運転者) サイン									
元請確認サイン									

2-①.入力カテゴリ

三 点検実施：実施中

① 実施対象詳細に戻る

入力項目

実施担当者

玉掛者名

建設太郎

合図者名 **[必須]**

建設二郎

点検項目

全てをOKにする

入力項目

時間

作業開始

🕒 08:55

一時保存

点検完了

2-②.入力項目

玉掛者名

建設太郎

合図者名

建設二郎

作業時間

8:55

点検表サンプル3.実施パターン

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名
点検者名
会社名
性能 (t吊)

統責者	元方管理者	担当者

点検項目		主眼点
エンジン	クランクケース	油量はよいか。
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。
	燃料系統	漏れはないか。
	潤滑油系統	漏れはないか。
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。
	トランスミッション	作動はよいか。油漏れはないか。
	ブーム起伏装置	作動はよいか。
	巻き上げ装置	作動はよいか。ブレーキの効きはよいか。
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。
走行装置	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。
	ブレーキ	作動はよいか。
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。
安全装置	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか。
	巻過防止装置または警報装置	作動するか。
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか。
	ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。
	バックストッパー	曲がりはないか。
設備	フックブロック	ワイヤロープの外れ止めは効くか。
	運転者名札	取りつけてあるか。
環境	荷重表示板	取りつけてあるか。
	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。
月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。	

点検者 (運転者) サイン
元請確認サイン

3. 実施パターン

点検実施：実施中

実施対象詳細に戻る

点検項目

前回情報反映

全てをOKにする

各項目をタップする度に「OK」→「NG」→「補修済」→「対象外」→「未完了」が切り替わります

エンジン

OK 対象外 クリア

クランクケース

OK

油量はよいか。

メモ(127文字まで)

ラジエータ

未完了

一時保存

点検完了

点検表サンプル4.点検種別

移動式クレーン(クローラー) 始業前・月例点検表

作業所名 _____

点検者名 _____

会 社 名 _____

性 能 (t 吊) _____

統責者 元方管理者 担当者

4.点検種別

点 検 項 目			点 検 日								
エンジン	クランクケース	油量はよいか。									
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。									
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。									
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。									
	燃料系統	漏れはないか。									
	潤滑油系統	漏れはないか。									
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。									
	トランスミッション	作動はよいか。油漏れはないか。									
	ブーム起伏装置	作動はよいか。									
	巻き上げ装置	作動はよいか。ブレーキの効きはよいか。									
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。									
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。									
	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。									
走行装置	ブレーキ	作動はよいか。									
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。									
	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか。									
安全装置	巻過防止装置または警報装置	作動するか。									
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。									
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか。									
	ワック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。									
	バックストッパー	曲がりはないか。									
	フックブロック	ワイヤーロープの外れ止めは効くか。									
設備	運転者名札	取りつけてあるか。									
	荷重表示板	取りつけてあるか。									
環境	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。									
月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。										
点 検 者 (運 転 者) サ イ ン											
元 請 確 認 サ イ ン											

≡

点検実施：実施中

◀

実施対象詳細に戻る

点検概要

↑

点検種別

始業前

点検状況

実施中

点検結果

未完了

実施者 [必須]

点検 太郎(trial)

×

▼

点検実施日 [必須]

2025/02/12

実施場所

A地区

×

▼

一時保存

点検完了

点検表サンプル5.役職

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名

点検者名

会社名

性能 (t吊)

統責者

元方管理者

担当者

点検項目		主眼点	点検日							
エンジン	クランクケース	油量はよいか。								
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。								
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。								
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。								
	燃料系統	漏れはないか。								
	潤滑油系統	漏れはないか。								
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。								
	トランスミッション	作動はよいか。油漏れはないか。								
	ブーム起伏装置	作動はよいか。								
	巻き上げ装置	作動はよいか。ブレーキの効きはよいか。								
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。								
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。								
走行装置	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。								
	ブレーキ	作動はよいか。								
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。								
	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか。								
	安全装置	巻過防止装置または警報装置	作動するか。							
		起伏制限装置または警報装置	作動するか。							
過負荷防止装置		指針の動きはよいか。								
ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)		作動するか。								
バックストッパー		曲がりはないか。								
設備	フックブロック	ワイヤロープの外れ止めは効くか。								
	運転者名札	取りつけてあるか。								
環境	荷重表示板	取りつけてあるか。								
	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。								
月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。									
点検者 (運転者) サイン										
元請確認										

5.役職

承認状況詳細：都度

承認状況照会に戻る

点検結果

OK

結果集計

全30項目

OK 30 NG 0 補修 0 対象外 0

結果備考

確認する

承認

元請担当者:未承認

承認する

6.点検表様式

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名			統責者	元方管理者	担当者
点検者名					
会社名					
性能 (t 吊)					

点検項目	主眼点	点検日						
		1	2	3	4	5	6	7
エンジン	クランクケース	油量はよいか。						
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。						
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。						
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。						
	燃料系統	漏れはないか。						
動力伝達・作業装置	潤滑油系統	漏れはないか。						
	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。						
	トランスミッション	作動はよいか。油漏れはないか。						
	ブーム起伏装置	作動はよいか。						
	巻き上げ装置	作動はよいか。ブレーキの効きはよいか。						
走行装置	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。						
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。						
	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。						
	ブレーキ	作動はよいか。						
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。						
安全装置	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか。						
	巻過防止装置または警報装置	作動するか。						
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。						
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか。						
	ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。						
設備	バックストッパー	曲がりはないか。						
	フックブロック	ワイヤロープの外れ止めは効くか。						
	運転者名札	取りつけてあるか。						
	荷重表示板	取りつけてあるか。						
	環境	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。					
月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。							
点検者 (運転者) サイン								
元請確認サイン								

各項目を組み合わせて、出力する点検表様式を作成します。

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表 202407_1

実施現場	サンプル出力現場
担当会社	サンプル出力担当会社
対象期間	2024/07/29 - 2024/08/04
対象名	サンプル出力点検対象
管理番号	サンプル出力管理番号

点検者	統責者	元方管理者	担当者

点検項目	点検日						
	1	2	3	4	5	6	7
エンジン							
動力伝達・作業装置							
走行装置							
安全装置							
設備							
環境							
月例							

点検表の名前

承認をする頻度

河系建機(クレーン仕様) 始業前・月例点検表_横

4. 点検種別

5. 役職

3. 実施パターン

縦か横か

点検表サンプル7.期限項目

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名

点検者名

会社名

性能 (t吊)

統責者

元方管理者

担当者

点検項目		主眼点	点検日						
エンジン	クランクケース	油量はよいか。							
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。							
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。							
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。							
	燃料系統	漏れはないか。							
	潤滑油系統	漏れはないか。							
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。							
	トランスミッション	作動はよいか。油漏れはないか。							
	ブーム起伏装置	作動はよいか。							
	巻き上げ装置	作動はよいか。ブレーキの効きはよいか。							
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。							
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。							
走行装置	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。							
	ブレーキ	作動はよいか。							
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。							
安全装置	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか。							
	巻過防止装置または警報装置	作動するか。							
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。							
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか。							
	ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。							
	バックストッパー	曲がりはないか。							
設備	フックブロック	ワイヤロープの外れ止めは効くか。							
	運転者名札	取りつけてあるか。							
	荷重表示板	取りつけてあるか。							
環境	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。							
月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。								
点検者 (運転者)									
元請確認									

定期自主検査2024/7/1

7.期限項目

三 実施対象詳細

実施対象選択に戻る

移動式クレーン(クローラー)
クローラークレーン2.9t
TST105

対象情報

点検履歴

詳細情報

期限情報

定期自主(月次点検)

特定自主2024/07/01

性能検査有効期限

実施状況

点検表サンプル8.対象種別

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名

点検者名

会社名

性能 (t吊)

統責者

元方管理者

担当者

点検項目		主眼点	点検日						
エンジン	クランクケース	油量はよい							
	ラジエータ	水は十分か。ファンベルトの目詰まり、水漏れはないか。							
	ファンベルト	張り具合はよい。損傷はないか。							
	ゲージ								
	燃料系統								
	潤滑油系統								
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルク								
	トランスミッション								
	ブーム起伏装置	作動はよい							
	巻き上げ装置	作動はよい。ブレーキの効きはよい							
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよい							
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはない							
走行装置	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はない。塗油はよい							
	ブレーキ	作動はよい							
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はない							
	シャシー・フレーム	給油脂はよい							
	巻過防止装置または警報装置	作動するか							
	起伏制限装置または警報装置	作動するか							
安全装置	過負荷防止装置	指針の動きはよい							
	フック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか							
	バックストッパー	曲がりはない							
	フックブロック	ワイヤロープの外れ止めは効く							
	設備	運転者名札	取りつけてあるか						
	荷重表示板	取りつけてあるか							
環境	作業場所の路盤	足元の安定、宙止めはよい							
月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか								
点検者 (運転者) サイン									
元請確認サイン									

8.対象種別

点検対象一覧

担当会社

登録日

管理対象

条件解除

検索

全 1 件

クローラークレーン10t

対象種別: 移動式クレーン(クローラー)

管理番号: CC0250A

車番: -

持込会社: ソラビト建設株式会社

担当会社: ソラビト建設株式会社

状態: 有効

登録日時: 2024/07/17 11:03

対象種別選択

疎水材投入機(キャリアダンプ)

コード: genbax_asset_type_001

説明: -

点検表様式: 疎水材投入機(キャリアダンプ)

使用前点検表

選択

トレンチャー

コード: genbax_asset_type_002

説明: -

点検表様式: トレンチャー使用前点検表

選択

吸引車作業開始前点検表

点検表様式: 吸引車作業開始前点検表

- 6.点検表様式
- 7.期限項目
- 点検時に参照するファイルを格納した[対象種別]を作成します。

新規点検表を作成する

1-1. 点検カテゴリを新規登録する

① 点検項目を設定

点検カテゴリ
点検項目を分類するカテゴリを設定
例) エンジン、タイヤ

点検項目
各点検カテゴリに属す詳細項目を設定
例) エンジン本体、冷却装置

[点検カテゴリへ](#) [点検項目へ](#)

[個別登録](#) / [一括登録](#)

ご利用いただける権限

メニュー名	権限名
点検マスタ管理	システム管理者
現場別点検マスタ管理	システム管理者 支店管理者 現場管理者

1. 点検項目を新規登録する(点検表とGENBAX点検の対照)

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名

点検者名

会社名

性能 (t吊)

点検項目

主眼点

点検日

エンジン

動力伝達・作業装置

走行装置

安全装置

設備

環境

月例

クランクケース

油量はよいか。

ファンエータ

水は十分か。フインの目詰まり、水漏れはないか。

ファンベルト

張りよいか。損傷はないか。

ダージ

作動よいか。損傷はないか。

燃料系統

漏れはないか。

潤滑油系統

漏れはないか。

主クラッチまたはトルクコンバータ

作動よいか。油漏れはないか。

トランスミッション

作動よいか。油漏れはないか。

ブーム起伏装置

作動よいか。

巻き上げ装置

作動よいか。ブレーキの

旋回装置

スムーズに動くか。作動は

クレーンブーム

ジョイントピン、ボルトの

ワイヤロープ

乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。

ブレーキ

作動よいか。

足回り

緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。

シャーシ・フレーム

給油はよいか。

巻過防止装置または警報装置

作動するか。

起伏制限装置または警報装置

作動するか。

過負荷防止装置

指針の動きはよいか。

ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)

作動するか。

バックストッパー

曲がりはないか。

フックブロック

ワイヤロープの外れ止めは効くか。

運転者名札

取りつけてあるか。

荷重表示板

取りつけてあるか。

作業場所の路盤

足元の安定、歯止めはよいか。

荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。

点検者 (運転者) サイン

元請確認サイン

1-①点検カテゴリ

1-②点検項目

点検実施：実施中

実施対象詳細に戻る

点検項目

前回情報反映

全てをOKにする

各項目をタップする度に「OK」→「NG」→「補修済」→「対象外」→「未完了」が切り替わります

エンジン

OK 対象外 クリア

クランクケース

OK

油量はよいか。

メモ(127文字まで)

ラジエータ

未完了

一時保存

点検完了

© SORABITO inc. All rights reserved.

17

1-1.点検項目を新規登録する(点検カテゴリ)

点検表の点検項目に使用するカテゴリ名を新規作成します

1

点検表の点検カテゴリを新規作成します。

*プリセットを使用する場合は本ページを飛ばすことができます。

点 検 項 目	主 眼 点
エンジン	油量はよいか。
クランクケース	水は十分か。 フィンの目詰まり、水漏れはないか。
ラジエータ	張りはよいか。 損傷はないか。
ファンベルト	作動はよいか。 損傷はないか。
ゲージ	漏れはないか。
燃料系統	漏れはないか。
潤滑油系統	作動はよいか。 油漏れはないか。
主クラッチまたはトルクコンバータ	

点検マスタ管理のフロー図やサブメニューから、点検カテゴリを選択します。

1 点検項目を設定

点検カテゴリ
点検項目を分類するカテゴリを設定
例) エンジン、タイヤ

点検項目
各点検カテゴリに属する詳細項目を設定
例) エンジン本体、冷却装置

[点検カテゴリへ](#) [点検項目へ](#)

点検マスタ管理	点検カテゴリ一覧
点検カテゴリ	表示中のマスタ: 全現場共通
点検項目	点検カテゴリ一覧
入力項目	+ 新規登録 一括登録
実施パターン	カテゴリ名
点検種別	安全衛生管理体制
役職	契約・労働条件
点検表様式	崩壊・倒壊災害防止

2

[新規登録]を押下します。

点検カテゴリ一覧

表示中のマスタ: 全現場共通

一括登録もできます
詳細は21Pへ

点検カテゴリ一覧

+ 新規登録 一括登録

カテゴリ名

「点検カテゴリ登録」画面で、「カテゴリ名」、「カテゴリコード」を入力します。

入力後、画面右下より[登録する]を押下して保存します。

点検カテゴリ登録

1 点検カテゴリ一覧に戻る

カテゴリ名 [必須] カテゴリコード [必須] 状態

エンジン category-001 ☒ 有効 ☐ 無効

説明
エンジンの点検カテゴリ

■カテゴリ名(必須)

・点検表の大項目にあたる名称を入力します。

■カテゴリコード(必須)

・英数字で入力します。

■有効/無効

・有効無効を選べます。

カテゴリの作成はこれで完了です。

カテゴリ名は以下の赤枠に表示されます。
点検表への設定は実施パターンで行います。

点検実施：実施中

1 実施対象詳細に戻る

点検項目 前回情報反映

全てをOKにする

各項目をタップする度に「OK」→「NG」→「補修済」→「対象外」→「未完了」が切り替わります

エンジン

OK 対象外 クリア

クランクケース OK

油量はよいか。
メモ(127文字まで)

ラジエータ 未完了

一時保存 点検完了

上記サンプルはスマートフォンで見た画面です。

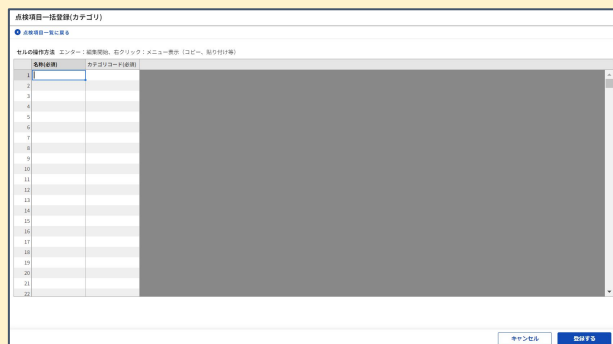
1-1点検項目を一括登録する(点検カテゴリ)

一括で複数の点検カテゴリを登録することができます。

- 1 点検カテゴリ一覧より、[一括登録]を押下します。



カテゴリ一括登録の画面が表示されます。



操作のポイント

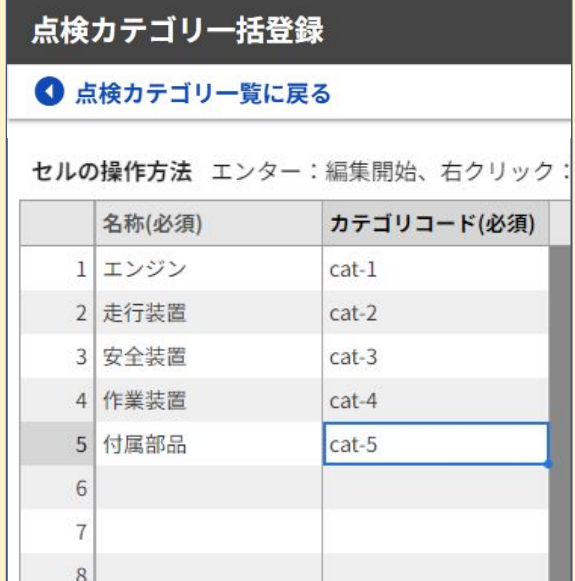
セルの編集

セルを選択後、エンターもしくはダブルクリック

コピー・貼り付け・選択箇所のクリア

セルを選択後右クリックメニューから選択

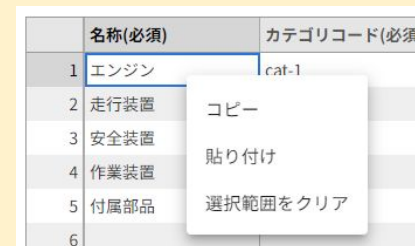
- 2 セルをダブルクリックし、「名称(必須)」「カテゴリコード(必須)」を入力します。



- 3 Excelなどで準備した一覧を貼り付けすることも可能です。

	A	B
1	エンジン	cat-1
2	走行装置	cat-2
3	安全装置	cat-3
4	作業装置	cat-4
5	付属部品	cat-5

準備した表をコピーして、右クリックメニューから貼り付けできます。
ショートカットキーも使用できます。



画面下の[登録する]を押して保存します。



点検カテゴリの一括作成はこれで完了です。

コピーした際に、クリップボードの許可を求める通知が出た場合は、[許可する]を押下してください。



新規点検表を作成する

1-2. 点検項目を新規登録する

① 点検項目を設定

点検カテゴリ
点検項目を分類するカテゴリを設定
例) エンジン、タイヤ

点検項目
各点検カテゴリに属す詳細項目を設定
例) エンジン本体、冷却装置

[点検カテゴリへ](#) [点検項目へ](#)

[個別登録](#) / [一括登録](#)

ご利用いただける権限

メニュー名	権限名
点検マスタ管理	システム管理者
現場別点検マスタ管理	システム管理者 支店管理者 現場管理者

1-2.点検項目を新規登録する(点検項目)

点検項目を作成します。作成した項目は、[3.実施パターン](#)で設定します

1 点検表の項目を新規作成します。

*プリセットを使用する場合は本ページを飛ばすことができます。

点 検 項 目		主 眼 点
エンジン	クランクケース	油量はよいか。
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。
	ファンベルト	張りによいか。損傷はないか。
	ゲージ	作動によいか。損傷はないか。
	燃料系統	漏れはないか。
	潤滑油系統	漏れはないか。
	モククラッチまたはトルクコンバータ	作動によいか。油漏れはないか。

点検マスタ管理のフロー図やサブメニューから、点検項目を選択します。

1

点検項目を設定

点検カテゴリ

点検項目を分類するカテゴリを設定
例) エンジン、タイヤ

点検項目

各点検カテゴリに属す詳細項目を設定
例) エンジン本体、冷却装置

点検カテゴリへ

点検項目へ

点検マスタ管理
点検カテゴリ
点検項目
入力項目
実施/パターン
点検種別
役職
点検表様式

点検項目一覧

表示中のマスタ： 全現場共通

点検項目一覧

+ 新規登録
一括登録

カテゴリ	点検項目名	点検項目コード	表示条件	種別
安全衛生管理体制	事務所等の整理整頓	genbax_item_914	常に表示	現場対応
安全衛生管理体制	迂回案内・区分	genbax_item_913	常に表示	迂回案内

2 [新規登録]を押下します。

[点検項目登録]画面が開きます。
カテゴリ欄の[選択]を押下し、点検カテゴリ
を択します。

カテゴリ [必須] 点検項目コード [必須]

「選択」を押してカテゴリを選択 文字入力

表示条件 [必須] 状態

単一選択 ☒ 有効 ☐

確認内容	検査方法(5つまで選択可能)	
選択済	未選択	絞り込み
	目視	
	聴診	

カテゴリ選択 ×

カテゴリ検索 /

絞り込み 文字入力

カテゴリ	コード	説明	選択
カテゴリ260127	category_260127-01	-	<input checked="" type="button" value="選択"/>
カテゴリ260120	category_260120-01	-	選択
カテゴリ260113	ca250113-01	-	選択
カテゴリ06106	ca06106	-	選択
0106カテゴリ2	20260106_002	-	選択
0106カテゴリ	20260106_001	-	選択
Category_1222-01	category_1222-01	-	選択
Category_1210-01	Category_1210-01	-	選択

3 点検項目名・点検項目コード・表示条件を入力します。

点検項目名 **[必須]**

クランクケース

	点 検 項 目	主 眼 点
エンジン	クランクケース	油量はよいか。
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。
	燃料系統	漏れはないか。
	潤滑油系統	漏れはないか。
	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。

点検項目コード **[必須]**

genbax_item_345

表示条件 **[必須]**

常に表示 ▼

■点検項目名

- ・点検表の中項目にあたる名称を入力します。

■点検項目コード

・英数字で入力します。同一の点検カテゴリを使用した時、重複したコードの登録不可です。

■表示条件

・この項目が点検表に表示されるタイミングを選択します。

次のページへ

1-2.点検項目を新規登録する(点検項目)

確認内容・検査方法などの任意項目を入力します

4

画面下部の「確認内容」には、確認に関する説明文を入力します。(任意)

5

「検査方法」では、目視などの検査方法を設定できます。(任意)

画面右側の未選択の一覧から、[選択]を押下することで、画面中部の選択済に検査方法の項目を移動できます。

項目が選択済に移動します。

(点検実施画面イメージ)

設定した検査方法は点検項目の下に表示され、ひとつひとつタップができます
検査方法の表示有無は、点検表様式でも設定できます

6

項目の入力が終わったら、[登録する]を押下して保存します。

点検項目の作成はこれで完了です。

点検項目は実施パターンで設定します。点検表設定後、点検画面で操作可能になります

点 検 項 目		主 眼 点
エンジン	クランクケース	油量はよいか。
	ラジエータ	水はよいか。 漏れはよいか。 漏れはよいか。
	ファンベルト	張りはよいか。 損傷はよいか。
	ゲージ	作動はよいか。 損傷はよいか。
	燃料系統	漏れはよいか。
	潤滑油系統	漏れはよいか。
	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。 油漏れはよいか。

1-2.点検項目を一括登録する(点検項目)

一括で複数の点検項目を登録することができます。

- 1 点検項目一覧より、[一括登録]を押下します。

点検項目一覧

+ 新規登録

一括登録

点検項目一括登録の画面が表示されます。

点検項目一括登録

点検項目一覧に戻る

セルの操作方法 エンター：編集開始、右クリック：メニュー表示（コピー、貼り付け等）
カテゴリの入力方法 「カテゴリ選択」で選んだカテゴリを「コピー」して、対象のセルに「右クリックメニュー」

カテゴリ選択：

カテゴリ(必須)	点検項目名(必須)	確認内容	点検項目コード(必須)	表示条件(必須)	目
1					
2	カテゴリE2				
3	カテゴリE1				
4	カテゴリ(0325)				
5	テスト2				
6	テスト				
7	カテゴリ(0318)				
8	カテゴリ(0313)				
9					
10					
11					
12					
13					

操作のポイント

セルの編集

セルを選択後、エンターもしくはダブルクリック

コピー・貼り付け・選択箇所のクリア

セルを選択後右クリックメニューから選択

- 2 画面上部のカテゴリ選択から、登録済のカテゴリを検索できます。
登録したいカテゴリを選択し、[コピー]を押下します。

カテゴリ選択：

カテゴリ(必須)

エンジン

付属部品

走行部

超高压水発生装置

その他

水中通信装置

「カテゴリ」欄のセルを選択し、右クリックメニューから貼り付けます。

ショートカットキーも使用できます。

カテゴリ選択：

カテゴリ(必須)	点検項目名(必須)	確認内容	点検項目コード(必須)	表示
1 エンジン				
2 エンジン				
3 エンジン				
4 エンジン				
5 エンジン				
6 エンジン				
7 エンジン				
8 エンジン				
9 エンジン				
10 エンジン				
11 エンジン				
12 エンジン				

- 3 左から2列目以降を入力します。「点検項目名」「確認内容」「点検項目コード」は、Excelなどで準備した一覧を貼り付けすることも可能です。

点検項目	主眼点
クランクケース	油量はよいか。
ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。
ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。
ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。
燃料系統	漏れはないか。
潤滑油系統	漏れはないか。
ヒククラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。

点検項目一括登録

点検項目一覧に戻る

セルの操作方法 エンター：編集開始、右クリック：メニュー表示（コピー、貼り付け等）
カテゴリの入力方法 「カテゴリ選択」で選んだカテゴリを「コピー」して、対象のセルに「右クリックメニュー」

カテゴリ選択：

カテゴリ(必須)	点検項目名(必須)	確認内容	点検項目コード(必須)	表示条件(必須)
1 エンジン	クランクケース	油量はよいか	item-001	常に表示
2 エンジン	ラジエータ	水は十分か。フィン...	item-002	常に表示
3 エンジン	ファンベルト	張りはよいか。損傷...	item-003	常に表示
4 エンジン	ゲージ	作動はよいか。損傷...	item-004	常に表示

■点検項目名(必須)

・点検表の中項目にあたる名称を入力します。

■確認内容(任意)

・確認する内容の説明や、詳細テキストを入力します。確認内容は空白でも登録が可能です。

■点検項目コード(必須)

・英数字で入力します。同一カテゴリに対して重複のコード登録不可。

■表示条件(必須)

・この項目を使用するタイミングをプルダウンから選びます。

次のページへ

1-2.点検項目を一括登録する(点検項目)

必要に応じて検査方法の入力をして、登録をします。

4

6列目以降は、「検査方法」となります。「目視」や「聴診」など、点検の時に使用する検査方法に該当が場合、半角数字の1を入力します。(任意項目)
入力が完了したら、画面下部の[登録する]を押下します。

	カテゴリ(必須)	点検項目名(必須)	確認内容	点検項目コード(必須)	表示条件(必須)	目視	聴診	嗅診	触診
1	エンジン	クランクケース	油量は良いか	item-001	常に表示	1			
2	エンジン	ラジエータ	水は十分か。フィン…	item-002	常に表示	1			
3	エンジン	ファンベルト	張りはよいか。損傷…	item-003	常に表示	1			
4	エンジン	ゲージ	作動はよいか。損傷…	item-004	常に表示	1	1		
5	エンジン	燃料系統・潤滑油系統	漏れはないか。	item-005	常に表示	1			
6	エンジン	電気コード	被覆の損傷・劣化は…	item-006	常に表示	1			
7	エンジン	冷却装置(ファンベ…	水量、水漏れ、ベル…	item-007	常に表示	1			
8	エンジン	潤滑油系統・フィル…	ケースの油量、油、フ…	item-008	常に表示	1			
9	エンジン	電装品・バッテリー	計器の作動、配線の…	item-009	常に表示	1			
10	エンジン	エンジンの調子	異音、かかり具合、…	item-010	常に表示	1	1		
11									
12									
13									
14									
15									
16									

1を入れた検査方法は、下記のように表示されます。

クランクケース

OK

油量は良いか

✓ 目視

メモ(127文字まで)

セルが緑色になり、点検項目が登録されます。

点検項目一括登録(項目)

点検項目一覧に戻る

セルの操作方法 エンター：編集開始、右クリック：メニュー表示（コピー、貼り付け等）
カテゴリの入力方法 「カテゴリ選択」で選んだカテゴリを【コピー】して、対象のセルに「右クリックメニュー」から【貼り付け】してください。

カテゴリ選択：

エンジン

コピー

	カテゴリ(必須)	名称(必須)	コード(必須)	表示条件(必須)	確認内容	目視	聴診
1	エンジン	クランクケース	genbax_cat_help1	常に表示	油量は良いか。	1	

点検項目の一括作成はこれで完了です。

新規点検表を作成する

2-1.入力カテゴリを新規登録する

② 入力項目を設定

入力カテゴリ

入力項目を分類するカテゴリを設定
例) 絶縁抵抗値、走行実績

入力項目

点検時に記録する各種項目を設定
例) 前輪(MΩ)、走行距離(km)

[入力カテゴリへ](#) [入力項目へ](#)

ご利用いただける権限

メニュー名	権限名
点検マスタ管理	システム管理者
現場別点検マスタ管理	システム管理者 支店管理者 現場管理者

点検表サンプル2.入力項目

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名

点検者名

会社名

性能 (t吊)

統責者

元方管理

点検項目		主眼点	点検日						
エンジン	クランクケース	油量はよいか。							
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。							
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。							
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。							
	燃料系統	漏れはないか。							
	潤滑油系統	漏れはないか。							
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。							
	トランスミッション	作動はよいか。油漏れはないか。							
	ブーム起伏装置	作動はよいか。							
	巻き上げ装置	作動はよいか。ブレーキの効きはよいか。							
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。							
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。							
走行装置	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。							
	ブレーキ	作動はよいか。							
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。							
安全装置	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか。							
	巻過防止装置または警報装置	作動するか。							
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。							
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか。							
	ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。							
	バックストッパー	曲がりはないか。							
設備	フックブロック	ワイヤロープの外れ止めは効くか。							
	運転者名札	取りつけてあるか。							
	荷重表示板	取りつけてあるか。							
環境	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。							
	月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。							
点検者 (運転者) サイン									
元請確認サイン									

2-①.入力カテゴリ

2-②.入力項目

玉掛者名

建設太郎

合図者名

建設二郎

作業時間

8:55

三 点検実施：実施中

① 実施対象詳細に戻る

入力項目

実施担当者

玉掛者名

建設太郎

合図者名 [必須]

建設二郎

点検項目

全てをOKにする

入力項目

時間

作業開始

🕒 08:55

一時保存

点検完了

2-1.入力項目を新規登録する(入力カテゴリ)

点検表の入力項目に使用するカテゴリ名を新規作成します

- 1 点検表の入力カテゴリを新規作成します。
*プリセットを使用する場合は本ページを飛ばすことができます。

点 検 項 目	主 眼 点
エンジン	
クランクケース	油量はよいか。
ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。
ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。
ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。
燃料系統	漏れはないか。
潤滑油系統	漏れはないか。
主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。

点検マスタ管理のフロー図やサブメニューから、入力カテゴリを選択します。



*カテゴリなしでも、入力項目を作成することが可能です

- 2 [新規登録]を押下します。

「点検カテゴリ登録」画面で、「入力カテゴリ名」、「入力カテゴリコード」を入力します。
入力後、画面右下より[登録する]を押下して保存します。

■入力カテゴリ名(必須)

・点検表の大項目にあたる名称を入力します。

■入力カテゴリコード(必須)

・英数字で入力します。*重複不可

■有効/無効

・有効無効を選べます。

カテゴリの作成はこれで完了です。

入力カテゴリ名は以下の赤枠に表示されます。点検表への設定は実施パターンで行います

上記サンプルはスマートフォンで見た画面です。

新規点検表を作成する

2-2.入力項目を新規登録する

② 入力項目を設定

入力カテゴリ
入力項目を分類するカテゴリを設定
例) 絶縁抵抗値、走行実績

入力項目
点検時に記録する各種項目を設定
例) 前輪(MQ)、走行距離(km)

[入力カテゴリへ](#) [入力項目へ](#)

個別登録 / 一括登録

ご利用いただける権限

メニュー名	権限名
点検マスタ管理	システム管理者
現場別点検マスタ管理	システム管理者 支店管理者 現場管理者

2-2.入力項目を新規登録する

入力項目を作成します。作成した入力項目は、[3.実施パターン](#)で設定します

- 1 点検マスタ管理画面の「2. 入力項目を設定」欄の[入力項目へ]を押下します。

または、メニューの[入力項目]を選択します。

- 2 [+新規登録]を押下します。

- 3 カテゴリの[選択]を押下します。
*カテゴリの設定が不要な場合、次に進みます

設定したいカテゴリの[選択]を押下します。

登録画面に戻り、選択したカテゴリが反映されます

ポイント

入力項目では様々な形式の回答を作成できます。

■活用例

- ・作業者の水分摂取内訳 (テキスト)
- ・合計作業時間 (数値)
- ・ドローンの使用日 (日付)
- ・飛行開始時刻・飛行終了時刻 (時間)
- ・帳票に出力したい項目 (選択肢)

詳細を設定します

3 詳細を設定し、[登録する]を押下します。

入力項目登録

1 入力項目一覧に戻る

カテゴリ

時間 (time)

選択解除

入力項目名 【必須】

文字入力

入力項目コード 【必須】重複不可

文字入力

区分 【必須】

単一選択

初期値

文字入力

プレースホルダ

文字入力

説明

文字入力

帳票出力対象

☒ 対象 ☐ 対象外

入力必須

☐ 必須 ☒ 任意

状態

☒ 有効 ☐ 無効

キャンセル

登録する

入力項目名	【必須】項目の名称をテキストで入力します。点検時に表示されます。
入力項目コード	【必須】入力項目のコードを半角英数字で入力します。*重複不可
区分	【必須】 ・テキスト(自由テキスト入力) ・数値(半角数字入力) ・日付(カレンダー指定) ・時間(時刻指定) ・選択リスト(選択肢指定)
初期値	テキスト、数値の場合のみ入力可能。 時間の場合、現在時刻を初期値にするか選択可。
プレースホルダ	入力例などをグレーで表示できます。*初期値になりません。
説明	マスタ管理画面に表示する説明を記載します。
帳票出力対象	帳票出力時にこの入力項目も印字する場合は有効にします。
入力必須	点検時に入力を必須/任意とするか選びます。
状態	この項目を使用する場合は有効にします。

設定できる区分の違い

■テキスト
文字入力で回答する形式です。

(テキスト)

玉掛者名

建設太郎

合図者名 【必須】

氏名を入力

■数値 *設定例
半角数字で回答する形式です。
入力数字により「注意値」や「異常値」を判定する「閾値設定」も可能です。

■日付
カレンダーから選択する形式です。
点検日とは異なる日付を記録したい場合に便利です

■時間
時刻を入力する形式です。

■選択リスト *設定例
オリジナルでの選択肢を設定できます。(最大120文字)
固定用語での回答や毎度テキスト入力をする負担を減らす場合に便利です。

(時間)

作業開始

08:55

08 : 55

(選択リスト)

資格要件 【必須】

足場の組立て等作業主任者であつ…

足場の設置等の届け出に係る「計…

「仮設安全監理者資格取得講習」…

2-2 入力項目を一括登録する

入力項目を一括で登録することも出来ます

1
[入力項目]のサブメニューや点検マスタ管理画面の[入力項目へ]を選択します。
[一括登録]を押下します。

「入力項目一括登録」画面より、各項目を入力します。

操作のポイント

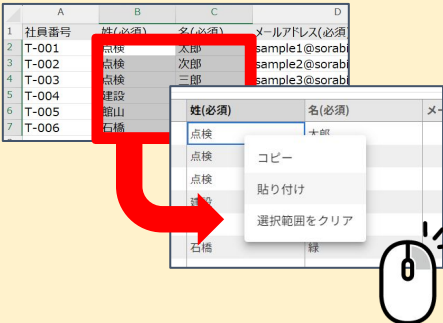
セルの編集

セルを選択後、エンターもしくはダブルクリック

コピー・貼り付け・選択箇所のクリア

セルを選択後右クリックメニューから選択

2
名称、コードなどはExcelのデータをコピーして、画面に貼り付けすることが可能です。



*ショートカットキーも使用できます。

[登録する]を押下すると、
入力項目を一括で登録することが可能です。

カテゴリ	カテゴリを設定する場合に選択します。上部でコピーが可能です。
入力項目名【必須】	項目の名称をテキストで入力します。点検時に表示されます。
入力項目コード【必須】	入力項目のコードを半角英数字で入力します。(現場点検マスタ管理使用時、頭語にXXが付きます)
区分(必須)	・テキスト(フリーテキスト入力) ・数値(半角数値入力) ・日付(カレンダー指定) ・時間(時刻指定) ・選択リスト(選択肢指定)から1つ選びます。
初期値	テキスト、数値の場合のみ入力可能。時刻の場合、NOWと入れることで現在時刻を初期値にします。
プレースホルダ	テキスト、数値、日付、時刻の場合のみ、入力例をグレーで表示できます。*初期値になりません。
説明	マスタ管理画面に表示する説明を記載します。
帳票出力対象(0=非対象)	帳票出力時この項目を表示させない場合0を入力します。(未入力、1は出力対象)
入力必須(1=必須)	点検時、この項目の選択を任意にする場合0、必須とする場合1を入力します。
選択肢の内容	選択肢の項目名を入力します。カンマで区切り、最大50個まで項目名を入れることができます。*区分で[選択リスト]を選んだ場合のみ
単一選択、複数選択(1=複数選択)	単一選択の時0、複数選択のとき1を入力します。*区分で[選択リスト]を選んだ場合のみ
「その他」選択肢(1=表示する)	その他選択肢を表示しない場合0、表示する場合1を入力します。*区分で[選択リスト]を選んだ場合のみ

【事例①】数値を選択した場合の閾値設定

区分で[数値]を選択した場合、閾値設定が可能です。

点検完了をした際に、入力した数値により点検者に注意を促すことができます。

[入力した数値によって、点検結果をNGにする\(入力項目の閾値設定\)](#)

体温の注意値の例

閾値設定

上_異常範囲

37.5

以上

上_注意範囲

37

以上

下_注意範囲

35.5

以下

下_異常範囲

35

以下

点検完了後の表示

注意が必要な入力値があります

入力項目の結果を確認し、関係者への連絡等ご対応ください。

注意値あり：体温

閉じる

入力項目

血压（上）

110

血压（下）

98

体温

37

▲ 注意が必要な値です。

体温の異常値の例

閾値設定

上_異常範囲

37.5

以上

上_注意範囲

37

以上

下_注意範囲

35.5

以下

下_異常範囲

35

以下

点検完了後の表示

異常な入力値があります

入力項目の結果を確認し、関係者への連絡等ご対応ください。

異常値あり：体温

閉じる

入力項目

血压（上）

110

血压（下）

98

体温

37.5

▲ 異常な値です。

上_異常範囲	入力された数値を含む、数値以上の値を異常として警告を表示し、点検結果をNGにします
上_注意範囲	入力された数値を含む、数値以上の値を注意値として警告を表示します
下_注意範囲	入力された数値を含む、数値以下の値を注意値として、警告を表示します
下_異常範囲	入力された数値を含む、数値以下の値を異常として警告を表示し、点検結果をNGにします

【事例②】選択リスト形式を選択した場合の設定

区分で[選択リスト]を選択した場合、選択肢付き入力項目の作成が可能です

選択肢付きの入力項目を作る(選択リスト形式の入力項目)

入力項目編集

1 入力項目一覧に戻る

入力項目名 [必須]

管理方法

入力項目コード [必須]

f_control_measures

区分 [必須]

選択リスト

初期値

文字入力

プレースホルダ

文字入力

説明

管理方法を選ぶ(複数)

標準出力対象

☒ 対象 ☐ 対象外

入力必須

☒ 必須 ☐ 任意

状態

☒ 有効 ☐ 無効

選択リスト設定

単一選択、複数選択

☐ 単一選択 ☒ 複数選択

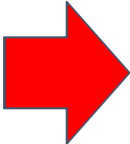
「その他」選択肢

☒ 表示する ☐ 表示しない

並び順	選択肢の内容	削除
	消火器	削除
	水バケツ	削除
	防火用水	削除
	防災シート	削除
	防火砂	削除
	受皿	削除
	監視	削除
	標識	削除

※同じ選択肢の内容は複数登録できません。選択肢の内容の上限は50個までです。

+ 選択肢の内容追加



点検実施：実施中

1 実施対象詳細に戻る

ガス

×

▼

目的 [必須]

溶接

×

▼

管理方法 [必須]

複数選択可能

▲

☐ 消火器

☐ 水バケツ

☐ 防火用水

☐ 防災シート

☐ 防火砂

☐ 受皿

一時保存

点検完了

単一選択/複数選択	選択肢を単一選択/複数選択させるかを選びます。
その他選択肢	[表示する]を選択すると、リスト最下部に「その他」を追加します。その他を選択した場合、フリーテキスト入力ができます。
並び順	項目の並び順を上下に変更できます。
選択肢の内容	選択肢をテキストで自由入力します(127文字まで)。同じ選択肢名は登録できません。
削除	選択肢を削除します。
[+選択肢追加]	選択肢を増やします。最大50個まで追加可能です。

*スマートフォン版の点検実施画面では、選択肢の内容の全文が表示されない場合があります。選択肢の内容が長文の際は、識別できる内容を文頭におくようにしてください

新規点検表を作成する

3. 実施パターンを設定する

③ 実施パターンを設定

点検項目と入力項目を組み合わせる実施パターンを設定

例) 高所作業車日常点検用

設定する

ご利用いただける権限

メニュー名	権限名
点検マスタ管理	システム管理者
現場別点検マスタ管理	システム管理者 支店管理者 現場管理者

3.実施パターンを設定する(点検表とGENBAX点検の対照)

<u>移動式クレーン(クロラー)始業前・月例点検表</u>							
作業所名 _____	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="font-size: small;">統責者</td> <td style="font-size: small;">元方管理者</td> <td style="font-size: small;">担当者</td> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	統責者	元方管理者	担当者			
統責者		元方管理者	担当者				
点検者名 _____							
会 社 名 _____							
性 能 （ t 吊 ）_____							
主 眼 点							
点 検 項 目							
エンジン	クラנקケース	油量はよいか。					
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。					
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。					
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。					
	燃料系統	漏れはないか。					
	潤滑油系統	漏れはないか。					
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。					
	トランスミッション	作動はよいか。油漏れはないか。					
	ブーム起伏装置	作動はよいか。					
	巻き上げ装置	作動はよいか。ブレーキの効きはよいか。					
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。					
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。					
	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。					
走行装置	ブレーキ	作動はよいか。					
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。					
	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか。					
安全装置	巻過防止装置または警報装置	作動するか。					
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。					
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか。					
	ロック装置（巻き上げ・旋回・走行）	作動するか。					
	バックストッパー	曲がりはないか。					
	フックブロック	ワイヤーロープの外れ止めは効くか。					
設備	運転者名札	取りつけてあるか。					
	荷重表示板	取りつけてあるか。					
環境	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。					
月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。						
点 検 者 （ 運 転 者 ） サ イ ン							
元 請 確 認 サ イ ン							

≡ 点検実施：実施中

◀ 実施対象詳細に戻る

点検項目

前回情報反映

↑

全てをOKにする

各項目をタップする度に「OK」→「NG」→「補修済」→「対象外」→「未完了」が切り替わります

エンジン

OK対象外クリア

クランクケース

OK

油量はよいか。

メモ(127文字まで)

ラジエータ

未完了

一時保存

点検完了

3.実施パターンを設定する

実施パターンでは、点検項目・入力項目を組み合わせて、始業前点検や使用中点検などの点検表の項目を作成します

1 点検表の実施項目を組み合わせ、実施パターンを作成します。

移動式クレーン(クローラー) 始業前・月例点検表				
作業所名		監督者	元方管理者	担当者
点検者名				
会社名				
姓 名 (イロ)				
点 検 項 目		主 眼 点	点 検 日	
エンジン	クランクケース	油量はよい。		
	ラジエーター	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。		
	ファンベルト	張りはいちよい。損傷はない。		
	デレージ	作動はいちよい。損傷はない。		
	燃料系統	漏れはない。		
	潤滑油系統	漏れはない。		
	主クランクまたはトルクコンバータ	作動はいちよい。油漏れはない。		
	トランスミッション	作動はいちよい。油漏れはない。		
	ブーム収伏装置	作動はいちよい。		
	巻き上げ装置	作動はいちよい。ブレーキの動きはいちよい。		
走行装置	駆動装置	スローアに動くか。作動はいちよい。		
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはない。		
	ワイヤーロープ	乱巻き、索股の切断はない。油漏れはない。		
	ブレーキ	作動はいちよい。		
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はない。		
	シャシー・フレーム	給油槽はよい。		
	乗降口・装置または警報装置	作動するか。		
	配向制装置または警報装置	作動するか。		
	過巻防止装置	指針の動きはいちよい。		
	通風装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。		
機械	バックスタッパ	曲がりはない。		
	フックブロック	ワイヤーロープの巻き止めは適切か。		
	連結者各々	取りついであるか。		
	作業者の視	取りついであるか。		
	作業場所の騒音	規定の定定、値止まりはいちよい。		
	計測	所定制限値及び取扱責任者の表示がなされているか。		
	元 請 確 認 サ イ ン			

点検マスタ管理画面の3.実施パターンを設定欄の、[設定する]を押下します。

③ 実施パターンを設定

点検項目と入力項目を組み合わせで実施パターンを設定

例) 高所作業車日常点検用

設定する

2 「実施パターン一覧」画面が表示されます。
本資料では、プリセットをコピーして作成する方法をご紹介します。

作成したい機種のパターンの右側にある、**[コピー]**を押下します。

移動式クレーンのプ
リセットを絞り込み
検索しました。

移動式クレーン(クローラー) 始業前・月例点検表		
		検査者 氏名
(注)		
点 検 項 目	主 眼 点	点 検 結 果
クレーン	油量はよい。	
フック	油は十分。フックの日詰まり、水漏れはない。	

「実施パターン新規登録」画面にて、
「実施パターン名」「実施パターンコード」を
変更します。
(初期状態では名称の後に_コピーと付きます)

実施ボタン新規登録

実施ボタン一覧に戻る

名称 必須

移動式クレーン(クローラー)_始業前_コ1

コード 必須

genbax_patt_033_copy

有効/無効

☒ 有効 ☐ 無効

■「入力項目」欄(上部/下部)

*点検項目の上と下双方に登録可能

右側の「+カテゴリ追加」を押下します。

入力項目（上部）

カテゴリ新規登録

並び順	カテゴリ	項目	削除
			+ カテゴリ追加

カテゴリを選択します。

*カテゴリ設定しない場合は「(カテゴリなし)」を「選択」する

カテゴリ選択

カテゴリ検索

☐ 【不使用】 も表示

絞り込み

文字入力

カテゴリ	コード	選択
(カテゴリなし)	-	選択
実施担当者	jishitantou	選択

カテゴリを作成する場合は、選択画面を閉じて、「入力項目」欄左側の[カテゴリ新規登録]を押下します。*作成手順の詳細は、[入力カテゴリの登録](#)をご確認ください

カテゴリ新規登録			
並び順	カテゴリ	項目	削除
+ カテゴリ追加			

次のページへ

3.実施パターンを設定する

入力項目を設定します

4

入力項目欄を設定します。

「選択済み」欄の入力項目が、点検表に登録されます。どの項目を設定するか、並び順や過不足が無いかを確認します。

実施パターン編集

実施パターン一覧に戻る

実施パターン名 [必須] 実施パターンコード [必須][重複不可] 状態 【不使用】設定 ①

移動式クレーン-使用前 r001_copy2 ☒有効 ☐無効 ☐する ☒しない

カテゴリ自体を新規作成する場合は[カテゴリ新規登録]

入力項目

並び順	カテゴリ	項目
	実施担当者(jishitantou)	選択 入力項目新規登録
	選択済み ドラッグ&ドロップで並び替え可能	玉掛者名 tamakake_name 解除 合図者名 aizu_name 解除
	未選択 絞り込み	運転士名 unten_name 選択 削除
	文字入力	選択
		+ カテゴリ追加

この実施パターンでカテゴリごと登録しない場合は[削除]

「選択済み」の項目のみが設定されます

この実施パターンでカテゴリごと登録しない場合は[削除]

右の「項目」に無い場合や編集したい場合は[入力項目新規登録]を押下します

作成済みのカテゴリを追加する場合は[+カテゴリ追加]

【入力項目の詳細】

マウスを押したまま上下に運ぶと、順序が入れ替わります

選択済み ドラッグ&ドロップで並び替え可能

玉掛者名 tamakake_name	解除
合図者名 aizu_name	解除

「選択済み」「未選択」の切り替えは、[選択]と[解除]を押下します

入力項目は2カ所に設定可能

実施パターンでは、入力項目を、点検項目の前と後に登録することが可能です。

点検実務にあわせて点検の最後に入力する項目を設定できます。

*下部に設定する入力項目には「入力カテゴリ」の設定が必要です。

入力項目 (下部)

並び順	カテゴリ	項目
	時間(time)	選択 入力項目新規登録
		選択済み + 点検完了 finish_time 解除

入力項目

点検項目が終わってから入力ができる

時間

点検完了

次のページへ

3.実施パターンを設定する

点検の項目を組み合わせて、点検表を作成します。

4

■「点検項目」欄

すでにプリセットで点検項目がセットされています。お手持ちの点検表に合わせて、順番を変えたり、項目を変更してください。項目の設定が終わったら、画面下部の[登録する]を押して保存します。

点検項目

カテゴリ新規登録

カテゴリの新規作成

並び順

カテゴリ

項目

1-①点検項目(カテゴリ)
か、カテゴリの新規作成で作成したカテゴリを選択します。

エンジン(genbax_cat_010)

選択

点検項目新規登録

点検項目の
新規作成

並び替え

点検結果を改ページ

項目の順序は、マウスをドラッグして入れ替え

チェックを入れると点検結果表でこの項目から改ページ調整が入ります。

選択済み ドラッグ&ドロップで並び替え可能

クランクケース 油量はよいか。	解除
ラジエータ 水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。	解除
ファンベルト 張りはよいか。損傷はないか。	解除
ゲージ 動作はよいか。損傷はないか。	解除
燃料系統 漏れはないか。	解除
潤滑油系統 漏れはないか。	解除

未選択 絞り込み 文字入力

クランクケース 油量はよいか。	選択
ラジエータ 水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。	選択
ファンベルト 張りはよいか。損傷はないか。	選択
ゲージ 動作はよいか。損傷はないか。	選択
燃料系統・潤滑油系統 漏れはないか。	選択
電気コード 被覆の損傷・劣化はないか。取付は良いか。	選択
冷却装置（ファンベルトを含む） 水量、水漏れ、ベルトの張り、損傷、フィンの目詰まり、変形	選択
潤滑油系統・フィルタ(オイル・燃料・I7-) ケースの油量、油、フィルタの汚れ、油、燃料漏れ	選択
電装品・バッテリー 計器の動作、配線のゆるみ、損傷、液量	選択
エンジンの調子	

削除

必要な項目が無い場合は、
1-②点検項目(項目)から項目を作成するか、[点検項目新規作成]で追加します。

実施パターンを作成後は、点検表様式で設定します。点検実施に表示されます。

点検実施：実施中

実施対象詳細に戻る

点検項目

前回情報反映

全てをOKにする

各項目をタップする度に「OK」→「NG」→「補修済」→「対象外」→「未完了」が切り替わります

エンジン

OK 対象外 クリア

クランクケース OK

油量はよいか。

メモ(127文字まで)

ラジエータ 未完了

一時保存 点検完了

上記サンプルはスマートフォンで見た画面です。

実施パターンの設定はこれで完了です。

新規点検表を作成する

4. 点検種別を設定する

4 点検種別を設定

実施する点検の種類、頻度を設定
例) 始業前点検、月例点検

[設定する](#)

[個別登録](#) / [一括登録](#)

ご利用いただける権限

メニュー名	権限名
点検マスタ管理	システム管理者
現場別点検マスタ管理	システム管理者 支店管理者 現場管理者

4.点検種別を設定する(点検表とGENBAX点検の対照)

移動式クレーン(クローラー) 始業前・月例点検表

作業所名 _____

点検者名 _____

会 社 名 _____

性 能 (t 吊) _____

統責者	元方管理者	担当者

4.点検種別

点 検 項 目			点 検 日								
エンジン	クランクケース	油量はよいか。									
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。									
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。									
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。									
	燃料系統	漏れはないか。									
	潤滑油系統	漏れはないか。									
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。									
	トランスミッション	作動はよいか。油漏れはないか。									
	ブーム起伏装置	作動はよいか。									
	巻き上げ装置	作動はよいか。ブレーキの効きはよいか。									
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。									
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。									
走行装置	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。									
	ブレーキ	作動はよいか。									
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。									
安全装置	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか。									
	巻過防止装置または警報装置	作動するか。									
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。									
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか。									
	ワック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。									
	バックストッパー	曲がりはないか。									
設備	フックブロック	ワイヤーロープの外れ止めは効くか。									
	運転者名札	取りつけてあるか。									
	荷重表示板	取りつけてあるか。									
環境	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。									
月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。										
点 検 者 (運 転 者) サ イ ン											
元 請 確 認 サ イ ン											

≡

点検実施：実施中

◀

実施対象詳細に戻る

点検概要

↑

点検種別

始業前

点検状況

実施中

点検結果

未完了

実施者 [必須]

点検 太郎(trial)

✕ ▼

点検実施日 [必須]

2025/02/12

実施場所

A地区

✕ ▼

一時保存

点検完了

4.点検種別を設定する

点検種別では点検の種類(始業前や月例など)を作成します

- 1 始業前点検や月例点検など、点検の種別を、点検種別としてマスタ登録していきます。

移動式クレーン(クローラー) 始業前・月例点検表

統責者 元力管

点検マスタ管理画面の4.点検種別を設定欄の[設定する]を押下します。

4 点検種別を設定

実施する点検の種類、頻度を設定

例) 始業前点検、月例点検

設定する

「点検種別一覧」画面が表示されます。
新規登録を行う場合は、[新規登録]を押下します。

点検種別一覧

点検種別検索

+ 新規登録

一括登録

点検種別名	点検種別コード
自主パトロール	self-patorol
週次	kind_weekly

- 2 「点検種別登録」画面にて、各項目を入力します。

点検種別登録

点検種別一覧に戻る

点検種別名 (必須) 始業前 点検種別コード (必須) genbax_insp_type_001 実施頻度 (必須) 日次 略称 (必須) 始

状態 ☒ 有効 ☐ 無効

説明

■点検種別名(必須)

・始業前や月例など、点検の種別の名前を入力します。

■点検種別コード(必須)

・英数字で入力します。

■実施頻度(必須)

点検が生成される頻度を設定します。

- ・日次- 毎日点検を実施する
- ・週次- 週1回点検を実施する
- ・月次- 月1回点検を実施する
- ・その他- 点検が発生した時のみ実施

■区分(必須)

・安全パトロール以外の場合は通常を選択します

■略称

・点検表に表示させる略称を設定します。

■説明

・テキストで説明を追加できます。説明は、点検表には表示されません。

入力後、画面右下より[登録する]を押下します。

点検種別の作成はこれで完了です。

点検種別を作成後は、点検表様式で設定します。点検概要に表示されます。

点検実施：実施中

実施対象詳細に戻る

点検概要

点検種別

始業前

点検状況

実施中

点検結果

未完了

実施者 [必須]

点検 太郎(trial)

点検実施日 [必須]

2025/02/12

実施場所

A地区

一時保存

点検完了

上記サンプルはスマートフォンで見た画面です。

4.点検種別を設定する(一括登録)

点検種別では、一括登録を使用することができます

1

メニューから[点検マスタ管理]を選択します。

[点検種別]を選択し、[一括登録]を押下します。



2

「点検種別一括登録」画面が表示されます。

■点検種別名(必須)

・始業前や月例など、点検の種別の名前を入力します。

■点検種別コード(必須)

・英数字で入力します。

■実施頻度(必須)

点検が生成される頻度を設定します。

- ・日次- 毎日点検を実施する
- ・週次- 週1回点検を実施する
- ・月次- 月1回点検を実施する
- ・その他- 点検が発生した時のみ実施

■区分(必須)

・安全パトロール以外の場合は通常を選択します

■略称

・点検表に表示させる略称を設定します。

入力後、画面右下の[登録する]を押下します。保存された行は、緑色が付きます。

点検種別一括登録

[点検種別一覧に戻る](#)

セルの操作方法 エンター：編集開始、右クリック：メニュー表示（コピー、貼り付け等）

	点検種別名(必須)	点検種別コード(必須)	実施頻度(必須)	区分(必須)	略称(必須)
1	始業前	sigyoumae	日次	通常	始
2	週次	syuji	週次	通常	週
3	月次	getuji	月次	通常	月
4	雨天時	uten	その他	通常	雨天
5	是正指導	anzen-patrol	その他	安全パトロール：是正指導	指導
6	是正報告	anzen-report	その他	安全パトロール：是正報告	報告
7	自主パトロール	anzen-selfpatrol	その他	安全パトロール：自主パトロール	自主
8					
9					
10					
11					
12					
13					

キャンセル 登録する

新規点検表を作成する

5. 役職を設定する

⑤ 役職を設定

承認を行う役職を設定

例) 担当者、安全衛生責任者

[設定する](#)

ご利用いただける権限

メニュー名	権限名
点検マスタ管理	システム管理者

[個別登録](#) / [一括登録](#)

5.役職を設定する(点検表とGENBAX点検の対照)

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名

点検者名

会社名

性能 (t吊)

統責者

元方管理者

担当者

点検項目		主眼点	点検日						
エンジン	クランクケース	油量はよいか。							
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。							
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。							
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。							
	燃料系統	漏れはないか。							
	潤滑油系統	漏れはないか。							
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。							
	トランスミッション	作動はよいか。油漏れはないか。							
	ブーム起伏装置	作動はよいか。							
	巻き上げ装置	作動はよいか。ブレーキの効きはよいか。							
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。							
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。							
走行装置	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。							
	ブレーキ	作動はよいか。							
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。							
安全装置	シャッシ・フレーム	給油脂はよいか。							
	巻過防止装置または警報装置	作動するか。							
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。							
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか。							
	ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。							
設備	バックストッパー	曲がりはないか。							
	フックブロック	ワイヤロープの外れ止めは効くか。							
環境	運転者名札	取りつけてあるか。							
	荷重表示板	取りつけてあるか。							
月例	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。							
荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。									
点検者 (運転者) サイン									
元請確認									

5.役職

承認状況詳細：都度

承認状況照会に戻る

点検結果

OK

結果集計

全30項目

OK 30 NG 0 補修 0 対象外 0

結果備考

確認する

承認

元請担当者:未承認

承認する

5. 役職を設定する

点検を承認する役職名を設定します

1 点検表を承認する担当者の役職名称をマスタ登録します。

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表			
作業所名		検査者	元力管理者
点検者名		担当者	
会社名			

点検マスタ管理画面の5.役職を設定欄の[設定する]を押下します。

5 役職を設定
承認を行う役職を設定
例) 担当者、安全衛生責任者
設定する

「役職一覧」画面が表示されます。
新規登録を行う場合は、[新規登録]を押下します。

役職一覧	
役職検索	
+ 新規登録	一括登録
役職名	
role-34	

2 「役職登録」画面にて、各項目を入力します。

役職名 [必須]	役職コード [必須]	表示順 [必須]	状態
元請担当者	genbax_pr_pic	90	☒ 有効 ☐ 無効
説明			

■役職名

・役職の名称を入力します。入力した役職名が、点検表に記載される名称となります。

■役職コード

・英数字で入力します。値の重複はできません。

■表示順

・整数で入力します。点検表に記載の順番に影響します。値の重複はできません。

■状態

・役職の使用有無を選べます。

■説明

役職の説明をテキスト入力できます。
説明は、点検表には表示されません。

入力後、画面右下より[登録する]を押下します。
役職の作成はこれで完了です。

役職を作成後は、点検表様式で設定します。承認状況詳細に表示されます。

承認状況詳細：都度	
承認状況照会に戻る	
点検結果	OK
結果集計	
全30項目	
OK 30 NG 0 補修 0 対象外 0	
結果備考	
確認する	
承認	
元請担当者: 未承認	
承認する	

上記サンプルはスマートフォンで見た画面です。

5. 役職を設定する(一括登録)

役職では、一括登録を使用することができます

1

メニューから[点検マスタ管理]を選択します。

[点検種別]を選択し、[一括登録]を押下します。

協力会社ユーザ…

点検マスタ管理

現場別点検マスタ…

点検種別

役職

点検表様式

役職一覧

役職検索

+ 新規登録

一括登録

2

「役職一括登録」画面が表示されます。

■役職名(必須)

- ・所長や責任者などの役職の名前を入力します。
- 入力した役職名が、点検表に記載される名称となります。

■役職コード(必須)

- ・英数字で入力します。値の重複はできません。

■表示順(必須)

- ・整数で入力します。点検表に記載の順番に影響します。
- ・値の重複はできません。前の画面(役職一覧)で登録済み番号をご確認ください。

■説明

- ・役職の説明をテキスト入力できます。
- ・説明は点検表には表示されません。

役職一括登録

役職一覧に戻る

セルの操作方法 エンター：編集開始、右クリック：メニュー表示（コピー、貼り付け等）

	役職名(必須)	役職コード(必須)	表示順(必須)	説明
1	現場所長	genbashocho	4	
2	主任	syunin	12	
3	職長	syokuchou	25	
4	責任者	sekininsha	38	
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

キャンセル

登録する

入力後、画面右下の[登録する]を押下します。保存された行は、緑色が付きます。

新規点検表を作成する

6. 点検表様式を設定する

⑥ 点検表様式を設定

実施パターン、点検種別、承認職位を組み合わせて、出力される点検表の様式を設定
例) 高所作業者日常点検表

[設定する](#)

ご利用いただける権限

メニュー名	権限名
点検マスタ管理	システム管理者
現場別点検マスタ管理	システム管理者 支店管理者 現場管理者

6.点検表様式を設定する(点検表とGENBAX点検の対照)

6.点検表様式

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名

点検者名

会社名

性能 (t吊)

統責者

元方管理者

担当者

点検項目	主眼点	点検日						
		1	2	3	4	5	6	7
エンジン	クランクケース	油量はよいか。						
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。						
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。						
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。						
	燃料系統	漏れはないか。						
	潤滑油系統	漏れはないか。						
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。						
	トランスミッション	作動はよいか。油漏れはないか。						
	ブーム起伏装置	作動はよいか。						
	巻き上げ装置	作動はよいか。ブレーキの効きはよいか。						
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。						
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。						
	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。						
走行装置	ブレーキ	作動はよいか。						
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。						
	シャーシ・フレーム	給油脂はよいか。						
安全装置	巻過防止装置または警報装置	作動するか。						
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。						
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか。						
	ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。						
	バックストッパー	曲がりはないか。						
設備	フックブロック	ワイヤロープの外れ止めは効くか。						
	運転者名札	取りつけてあるか。						
環境	荷重表示板	取りつけてあるか。						
	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。						
月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。							
点検者 (運転者) サイン								
元請確認サイン								

「実施パターン」「点検種別」「役職」マスタを組み合わせ、出力する点検表様式を作成します。

車両系建機(クレーン仕様)始業前・月例点検表

現場

担当会社

2024/08/04

点検対象

管理番号

サンプル

承認をする頻度

点検表の名前

4. 点検種別

5. 役職

3. 実施パターン

縦か横か

点検項目	1	2	3	4	5	6	7
エンジン	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
クランクケース	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
ラジエータ	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
ファンベルト	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
ゲージ	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
燃料系統	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
潤滑油系統	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
主クラッチまたはトルクコンバータ	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
トランスミッション	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
ブーム起伏装置	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
巻き上げ装置	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
旋回装置	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
クレーンブーム	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
ワイヤロープ	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
ブレーキ	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
足回り	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
シャーシ・フレーム	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
巻過防止装置または警報装置	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
起伏制限装置または警報装置	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
過負荷防止装置	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
バックストッパー	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
フックブロック	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
運転者名札	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
荷重表示板	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
作業場所の路盤	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検
荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検

- 【点検表様式】で設定できること
- ・出力する点検表のタイトル
 - ・出力する点検表の縦向き/横向きの設定
 - ・点検表PDFが自動生成される頻度
 - ・点検の承認頻度
 - ・点検の実施頻度

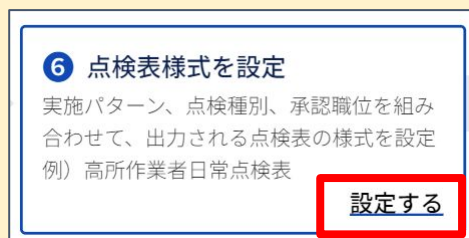
作成した【点検表様式】は
8. 対象種別を設定するで使用します。

6.点検表様式を設定する

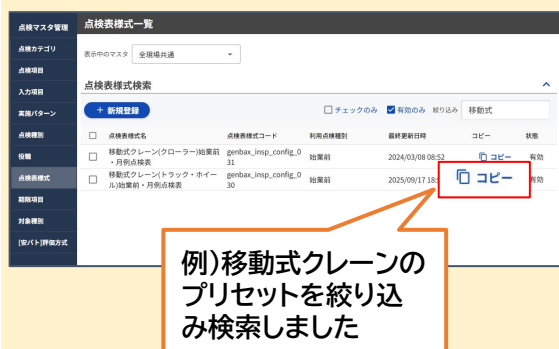
点検表様式を作成します

1

点検マスタ管理画面
「6.点検表様式を設定」の[設定する]
を押下します。



「点検表様式一覧」画面で、様式の
右側にある[コピー]を押下します。



*ここでは既存のマスタをコピーする
方法をご案内しています。
[+新規登録]からの作成も可能です。

2

「点検表様式登録」画面にて、書式に関する項目を編集・選択します。

■点検表様式名(必須)

・点検表の名称(タイトル)を設定します

■点検表様式コード(必須)※重複不可

・コード名を英数字で入力します

■点検表区分(必須)★

・点検表PDFの向き縦・横から選択します

■出力頻度(必須)

点検表が自動生成される頻度を設定します

*その現場の日付切替時刻で生成

- ・都度…点検の度に点検表を出力
- ・日次…日単位で点検表を出力
- ・週次…週単位で点検表を出力 *日曜締め
- ・月次…月単位で点検表を出力

■状態

・有効/無効を選択します

■結果備考の出力★

・点検結果備考欄出力の有無を選択します

■写真の出力★

・写真の出力の有無を選択します

■結果項目メモの出力★

・点検項目ごとのメモ出力の有無を選択できます(都度/週次出力のみ)

■表示する日付★

・出力範囲を「期間内全日」か「点検がある日のみ*」かを選択できます。(週次/月次出力のみ)

*点検完了/実施中/点検不要のいずれか

■出力する点検対象項目★

選択する点検対象情報を点検表PDFに出力できます

■説明

・この様式の説明をテキスト追加できます

★付きの項目は点検実施後でもコピーせずに編集できます

点検表様式の[承認欄]を設定します

3

「承認」欄を設定します。

承認

頻度	必要	職位	承認者指定
都度	☒	元請担当者	指定しない
日次	☐	複数選択可	指定しない
週次	☒	担当者, 統責者, 元方管理者	指定しない
月次	☐	複数選択可	指定しない

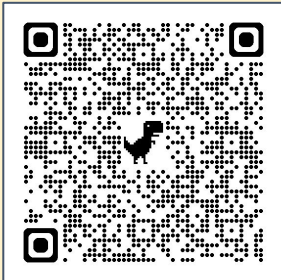
■承認頻度
必要な承認頻度をONにします。どの点検に対して承認するかは次の[実施]欄で設定します。

- 都度…点検の度に承認
- 日次…日単位で承認
- 週次…週単位で承認 *日曜締め
- 月次…月単位で承認

■職位
承認する職位を設定します。職位は複数選択可能です。
*職位をがない場合は、[5. 役職を設定する](#)で作成します

■承認者指定
承認者を指定するかを設定します。

- 承認時から指定
承認画面で承認ユーザを指定する方法
- 点検完了時から指定(都度承認のみ)
点検完了時に承認ユーザを指定する方法*
実施欄で都度承認のONが必要です
- 指定しない
承認者を指定しない
*現場承認者以上の権限があればどなたでも承認可能です。



←承認者指定での承認方法は[こちら](#)をご確認ください。

6.点検表様式を設定する

点検表様式の「実施」欄を設定します

4

「実施」欄を設定します。

★付きの項目は点検実施後でもコピーせずに編集できます

■点検種別(略称)

4.点検種別で作成した点検種別を選択します。括弧内には略称が表示されます。

■(実施)頻度

点検種別で設定された頻度が自動表示されます。

- ・日次…毎日点検を実施
- ・週次…週1回点検を実施
- ・月次…月1回点検を実施
- ・その他…必要な時に点検を実施(不定期)

*出力頻度が実施頻度より高い場合、設定できません(例:週次出力で月次実施の点検設定は不可)

■パターン

3.実施パターンで作成したパターンを[選択]します。

*[編集]を押すと、実施パターンの画面に移動します。

(有効な点検対象と紐づくパターンの場合、新規作成が必要です)

■検査方法

・1-②点検項目で設定した検査方法を表示します
例:「目視」「操作」など

■補修内容

・「補修済」結果に対し、選択式で補修内容を入力できます(一覧はプリセットで変更不可)

■写真必須

・点検時の写真アップロードを必須にします。撮影日時が自動印字されるため「その場での点検」が可視化できます

■まとめて実施 ★

・複数の対象をまとめて点検を実施できます
詳しくは、「まとめて実施」で点検するをご確認ください。

■都度承認・日次承認・週次承認・月次承認

・[承認]欄の承認頻度を、各点検種別に紐づけます
・出力頻度と承認頻度が同じ場合、その承認はすべての点検で[必須]となります

検査方法

補修内容

【資料】出力頻度・承認頻度・実施頻度の違い

点検表様式に設定する出力頻度・承認頻度・実施頻度の違いは以下のとおりです

出力頻度	点検表が「点検表一覧」で出力される頻度および、1枚の点検表に出力される範囲 例)点検表に1ヶ月分の記録を載せたい…「月次」 点検表に1週間分の記録を載せたい…「週次」
承認欄 頻度	点検完了後に承認をする頻度 例)1ヶ月に1回承認したい…「月次」 1日の点検をまとめて1回で承認したい…「日次」 点検完了するたびに承認したい…「都度」
実施欄 頻度	点検が「点検実施」に表示される頻度(点検をする頻度) 例)月1回点検を行う…「月次」 毎日点検を行う…「日次」 不定期な点検…「その他」

点検表様式登録

点検表様式一覧に戻る

点検表様式名 (必須)

移動式クレーン(トラック・ホイール)始

点検表様式コード (必須)

insp_config_1_30_copy

点検表区分 (必須)

通常(縦)

出力頻度 (必須)

月次

状態

有効

無効

承認

頻度

必要

担当者

都度

☒

担当者

日次

☐

複数選択可

週次

☐

複数選択可

月次

☒

担当者, 統責者, 元請担当者

実施

点検種別(必須)

頻度

パターン(必須)

検査方法

補修内容

都度承認

日次承認

週次承認

月次承認

削除

月次

月次

移動式クレーン-月例(r002)

選択

編集

☐

☐

☐

☐

☐

必須

削除

始業前

日次

移動式クレーン(クローラー)...

選択

編集

☐

☐

☒

☐

☐

必須

削除

一月月に1回承認

点検完了のたびに承認

移動式クレーン(トラック・ホイール)始業前・月例点検表

実施現場

サンプル出力現場

担当会社

サンプル出力担当会社

対象期間

2025/03/01 - 2025/03/31

対象名

サンプル出力点検対象

管理番号

サンプル出力管理番号

承認者

統責者

元請担当者

担当者

統責者

-

元請担当者

-

担当者

-

一ヶ月単位で出力

月1回点検

毎日点検

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
点検種別	始	月	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始
実施会社	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実施者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エンジン	3/1(土)	3/2(日)	3/3(月)	3/4(火)	3/5(水)	3/6(木)	3/7(金)	3/8(土)	3/9(日)	3/10(月)	3/11(火)	3/12(水)	3/13(木)	3/14(金)	3/15(土)	3/16(日)	
クランクケース 油量はよいか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ラジエータ 水は十分か。フィ リ、水漏れはない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ファンベルト 張りよいか。損	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゲージ 作動はよいか。損傷はないか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
燃料系統 漏れはないか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
潤滑油系統 (漏れはないか)。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外装 部品の有無	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
塗装、看板 錆、はがれ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
キャブ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
承認 都度	3/1(土)	3/2(日)	3/3(月)	3/4(火)	3/5(水)	3/6(木)	3/7(金)	3/8(土)	3/9(日)	3/10(月)	3/11(火)	3/12(水)	3/13(木)	3/14(金)	3/15(土)	3/16(日)	
担当者																	

6.点検表様式を設定する

設定した内容が意図通りになっているか、プレビューで確認してから保存します。

5 画面下部の[プレビュー]を押下することで、作成した点検表様式のプレビューを行うことができます。

日次 ☐ 複数選択可

週次 ☒ 担当者, 統責者, 元方管理者

月次 ☐ 複数選択可

実施

※出力頻度と同じ頻度での承認が必要な場合、その承認は実施される点検全てにおいて必須になります

点検種別(略称) [必須] 頻度 パターン [必須] 検査方法 補修内容 都度承認 日次承認 週次承認 月次承認 削除

始業前(始) 日次 移動式クレーン(クローラ-)_始業前 (genbax_patt_033) 選択 編集

※出力頻度が都度の場合は複数登録できません + 点検種別追加

キャンセル プレビュー 保存する

6 設定が完了後、画面下部の[登録する]を押下し保存します。

※出力頻度と同じ頻度での承認が必要な場合、その承認は実施される点検全てにおいて必須になります

都度承認 日次承認 週次承認 月次承認 削除

※出力頻度が都度の場合は複数登録できません + 点検種別追加

プレビュー 登録する

点検表様式の設定はこれで完了です。

e5fa5f9b-598d-4ddf-ac43-3fe2d0cc26ee.pdf 1 / 2 100% + -

移動式クレーン(クローラ-)始業前・月例点検表_202407_1

実施現場	サンプル出力現場		
担当会社	サンプル出力担当会社		
対象期間	2024/07/22 - 2024/07/28		
対象名	サンプル出力点検対象	管理番号	サンプル出力管理番号
承認者	統責者	元方管理者	担当者
-	-	-	-

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
点検種別	始	週	入場	始	入場	始	入場	始	入場	始	入場	始	入場	始	入場
実施会社	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実施者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
hr	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エンジン	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28								
クラシックケース	油量はよいか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ラジエータ	水は十分な。フィンの目詰まり。水漏れはないか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
グーシ	作動はよいか。損傷はないか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
燃料系統	漏れはないか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
潤滑油系統	漏れはないか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動力伝達・作業装置	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28								
主クワッチ	作動はよいか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
またはトルクコンバータ	漏れはないか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
トランス	作動はよいか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
トランス	漏れはないか。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

実際に印刷するPDFをプレビューすることができます。

新規点検表を作成する

7. 期限項目を設定する

7 期限項目を設定

期限に関する各種項目を設定

例) 特定自主、性能検査有効期限

設定する

ご利用いただける権限

メニュー名	権限名
点検マスタ管理	システム管理者
現場別点検マスタ管理	システム管理者 支店管理者 現場管理者

7.期限項目を設定する(点検表とGENBAX点検の対照)

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名

点検者名

会社名

性能 (t吊)

統責者

元方管理者

担当者

点検項目		主眼点	点検日						
エンジン	クランクケース	油量はよいか。							
	ラジエータ	水は十分か。フィンの目詰まり、水漏れはないか。							
	ファンベルト	張りはよいか。損傷はないか。							
	ゲージ	作動はよいか。損傷はないか。							
	燃料系統	漏れはないか。							
	潤滑油系統	漏れはないか。							
動力伝達・作業装置	主クラッチまたはトルクコンバータ	作動はよいか。油漏れはないか。							
	トランスミッション	作動はよいか。油漏れはないか。							
	ブーム起伏装置	作動はよいか。							
	巻き上げ装置	作動はよいか。ブレーキの効きはよいか。							
	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよいか。							
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。							
走行装置	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよいか。							
	ブレーキ	作動はよいか。							
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。							
安全装置	シャシー・フレーム	給油脂はよいか。							
	巻過防止装置または警報装置	作動するか。							
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。							
	過負荷防止装置	指針の動きはよいか。							
	ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。							
	バックストッパー	曲がりはないか。							
設備	フックブロック	ワイヤロープの外れ止めは効くか。							
	運転者名札	取りつけてあるか。							
	荷重表示板	取りつけてあるか。							
環境	作業場所の路盤	足元の安定、歯止めはよいか。							
月例	荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。								
点検者 (運転者)									
元請確認									

定期自主検査

2024/7/1

7.期限項目

三 実施対象詳細

実施対象選択に戻る

移動式クレーン(クローラー)
クローラークレーン2.9t
TST105

対象情報

点検履歴

詳細情報

期限情報

定期自主(月次点検)

特定自主

2024/07/01

性能検査有効期限

実施状況

7.期限項目を設定する

期限に関する項目を作成します

1 期限項目では、特定自主検査や車検など、期限が決まっている日付の項目名を設定します。

点検マスタ管理画面の⑦期限項目を設定を押下します

⑦ 期限項目を設定

期限に関する各種項目を設定
例) 特定自主、性能検査有効期限

設定する

「期限項目」画面が表示されます。
新規登録しない場合は、一覧画面から、プリセットの内容を確認できます。

新規登録を行う場合は、[新規登録]を押下します。

2 期限項目を設定します。

■期限項目名

・期限の名称を登録します。

■期限項目コード*重複不可

・半角英数字で入力します。

■通知日 ★

・通知タイミングを期限日の○日前にするかを設定します。

■対応周期 ★

・その通知対象の周期を設定します。

■対応期限日の更新方法 ★

・その周期が「予定日」起算か「期限日」起算かを選択します。

■状態

・使用の有無を選びます。

■説明

・テキストで説明を入力できます。

★は使用中のマスタでも変更が可能です

入力後、右下の[登録する]を押下します。

期限項目は、対象種別で設定して、点検対象に紐づけします。

点検対象ごとに入力した期限情報は、実施対象詳細で表示されます。

三 実施対象詳細

← 実施対象選択に戻る

高所作業車
スカイマスター9m
TST101

対象情報 [点検履歴](#) ▼

詳細情報 ▼

期限情報 ▲

定期自主(月次点検) 2026/04/24

特定自主 -

定期自主(年次点検) -

実施状況 ▲

期限項目に通知設定をすると、点検対象ごとの期限日を管理できるようになります

期限項目設定

期限項目登録

期限項目一覧に戻る

期限項目名 (必須)

定期自主検査(年次)

期限項目コード (必須)(重複不可)

ts_deadline_001

通知日

30

日前

対応周期

365

日ごと

対応期限日の更新方法

☒ 予定日+周期

☐ 期限日+周期

状態

☒ 有効

☐ 無効

対象種別設定

対象種別編集

対象種別一覧に戻る

対象種別名 (必須)

高所作業車_期限情報追加

対象区分 (必須)

機械

対象種別コード (必須)(重複不可)

genbax_asset_type_ts_012

説明

複数行入力

状態

☒ 有効

☐ 無効

ファイル

期限情報

期限情報1

定期自主検査(年次)

期限情報2

検査または単一選択

期限情報3

検査または単一選択

期限情報4

検査または単一選択

期限情報5

検査または単一選択

期限情報6

検査または単一選択

期限情報7

検査または単一選択

期限情報8

検査または単一選択

キャンセル

保存する

点検対象管理

点検対象編集(機械)

点検対象詳細に戻る

対象種別 (必須)

高所作業車_期限情報追加

選択

対象名 (必須)

高所作業車A

基本情報

詳細情報

使用頻度・使用者②

期限情報

定期自主検査(年次) (365日周期)

対応期限日

2027/04/24

対応予定日

2027/04/24

日付選択

対応済みにして期限日更新

特定自主 (365日周期)

対応期限日

2026/04/24

対応予定日

2026/04/30

対応済みにして期限日更新

定期自主(月次点検)

対応期限日

2026/04/24

対応予定日

2026/04/25

キャンセル

保存する

「対応期限日」をもとに、
設定した〇日前*にメールや
状況照会で通知
*期限項目の「通知日」設定

*対応期限日の更新方法の違いについて

対応期限日の更新方法	計算方法と事例	備考
予定日+周期	実施(予定)日ベースに、次回の期限日を設定 例)特定自主検査など、完了後 365日以内に実施が必要な場合	・未来の日付(予定日)でも期限日の更新可能 ・予定日が未入力では[対応済みにして更新日更新]不可
期限日+周期	固定の期限日をベースに、次回の期限日を設定 例)車検など、満了日(特定月末日)から365日以内に実施が必要な場合	・予定日が無くても更新可能

新規点検表を作成する

8. 対象種別を設定する

8 対象種別を設定
点検表様式と期限項目を組み合わせ
て対象種別を設定
例) 高所作業車

[設定する](#)

対象種別に紐づく
点検対象を個別に登録

点検対象 1

点検対象 2

⋮

[点検対象管理へ](#)

ご利用いただける権限

メニュー名	権限名
点検マスタ管理	システム管理者
現場別点検マスタ管理	システム管理者 支店管理者 現場管理者

8.対象種別を設定する

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

作業所名

点検者名

会社名

性能 (t吊)

統責者

元方管理者

担当者

点検項目		主眼点	点検日						
エンジン	クランクケース	油量はよい。							
	ラジエータ	水は十分か。ファンベルトの目詰まり、水漏れはないか。							
	ファンベルト	張り具合はよい。損傷はないか。							
	ゲージ								
	燃料系統								
動力伝達・作業装置	潤滑油系統								
	主クラッチまたはトルク								
	トランスミッション								
	ブーム起伏装置	作動はよい。							
	巻き上げ装置	作動はよい。ブレーキの効きはよい。							
走行装置	旋回装置	スムーズに動くか。作動はよい。							
	クレーンブーム	ジョイントピン、ボルトの緩みはないか。							
	ワイヤロープ	乱巻き、素線の切断はないか。塗油はよい。							
	ブレーキ	作動はよい。							
	足回り	緩みは適当か。ボルトの緩み、脱落はないか。							
安全装置	シャーン・フレーム	給油脂はよい。							
	巻過防止装置または警報装置	作動するか。							
	起伏制限装置または警報装置	作動するか。							
	過負荷防止装置	指針の動きはよい。							
	ロック装置(巻き上げ・旋回・走行)	作動するか。							
設備	バックストッパー	曲がりはないか。							
	フックブロック	ワイヤロープの外れ止めは効く。							
環境	運転者名札	取りつけてあるか。							
	荷重表示板	取りつけてあるか。							
月例 作業場所の路盤									
荷重制限及び取扱責任者の表示がなされているか。									
点検者 (運転者) サイン									
元請 確認 サイン									

8.対象種別

三 実施対象選択：対象一覧から選択

コード読み取り

点検履歴から実施

機械

設備・安全

作業者

実施対象検索

検索結果 全 1 件

移動式クレーン(クローラー)

クローラークレーン4.9t

TST-20250708

車番 -

担当会社 ヘルプセンター株式会社

- ・6.点検表様式
- ・7.期限項目
- ・点検時に参照するファイルを格納した[対象種別]を作成します。

三 点検対象詳細(機械)

点検対象一覧に戻る

対象種別

移動式クレーン(クローラー) 確認する

対象種別確認

移動式クレーン(クローラー)

コード：genbox_asset_type_026

【点検表様式】

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

移動式クレーン 使用前点検表

ヘルプセンター株式会社

ヘルプセンター株式会社

編集する

8.対象種別を設定する

対象種別は、同じ点検表を使用する種別のまとまりです。

対象種別
移動式クレーン
(クローラー)

点検表様式
移動式クレーン
(クローラー)
始業前点検表

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表			
点検項目	点検内容	点検結果	点検者
1	クレーン本体	点検項目	点検結果
2	クレーン本体	点検項目	点検結果
3	クレーン本体	点検項目	点検結果
4	クレーン本体	点検項目	点検結果
5	クレーン本体	点検項目	点検結果
6	クレーン本体	点検項目	点検結果
7	クレーン本体	点検項目	点検結果
8	クレーン本体	点検項目	点検結果
9	クレーン本体	点検項目	点検結果
10	クレーン本体	点検項目	点検結果
11	クレーン本体	点検項目	点検結果
12	クレーン本体	点検項目	点検結果
13	クレーン本体	点検項目	点検結果
14	クレーン本体	点検項目	点検結果
15	クレーン本体	点検項目	点検結果
16	クレーン本体	点検項目	点検結果
17	クレーン本体	点検項目	点検結果
18	クレーン本体	点検項目	点検結果
19	クレーン本体	点検項目	点検結果
20	クレーン本体	点検項目	点検結果
21	クレーン本体	点検項目	点検結果
22	クレーン本体	点検項目	点検結果
23	クレーン本体	点検項目	点検結果
24	クレーン本体	点検項目	点検結果
25	クレーン本体	点検項目	点検結果
26	クレーン本体	点検項目	点検結果
27	クレーン本体	点検項目	点検結果
28	クレーン本体	点検項目	点検結果
29	クレーン本体	点検項目	点検結果
30	クレーン本体	点検項目	点検結果
31	クレーン本体	点検項目	点検結果
32	クレーン本体	点検項目	点検結果
33	クレーン本体	点検項目	点検結果
34	クレーン本体	点検項目	点検結果
35	クレーン本体	点検項目	点検結果
36	クレーン本体	点検項目	点検結果
37	クレーン本体	点検項目	点検結果
38	クレーン本体	点検項目	点検結果
39	クレーン本体	点検項目	点検結果
40	クレーン本体	点検項目	点検結果
41	クレーン本体	点検項目	点検結果
42	クレーン本体	点検項目	点検結果
43	クレーン本体	点検項目	点検結果
44	クレーン本体	点検項目	点検結果
45	クレーン本体	点検項目	点検結果
46	クレーン本体	点検項目	点検結果
47	クレーン本体	点検項目	点検結果
48	クレーン本体	点検項目	点検結果
49	クレーン本体	点検項目	点検結果
50	クレーン本体	点検項目	点検結果
51	クレーン本体	点検項目	点検結果
52	クレーン本体	点検項目	点検結果
53	クレーン本体	点検項目	点検結果
54	クレーン本体	点検項目	点検結果
55	クレーン本体	点検項目	点検結果
56	クレーン本体	点検項目	点検結果
57	クレーン本体	点検項目	点検結果
58	クレーン本体	点検項目	点検結果
59	クレーン本体	点検項目	点検結果
60	クレーン本体	点検項目	点検結果

点検表様式
移動式クレーン月次点検表

参照ファイル
点検時チェック
PDF

期限項目
車検日

対象種別の中には、点検表様式や、参照ファイル、期限項目が設定されています

対象種別を作成し、点検様式を紐づけます

1 点検マスタ管理画面の⑧対象種別を設定を押下します。

⑧ 対象種別を設定

点検表様式と期限項目を組み合わせ
て対象種別を設定
例) 高所作業車

設定する

[対象種別一覧]画面が表示されます。
本資料では、プリセットをコピーして作成
する方法をご紹介します。

作成したい対象種別の右側にある、コピー
を押下します。

移動式クレーンのプリ
セットを絞り込み
検索しました。

移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表

点検項目	主眼点	点検
クレーン	重量は正しいか	
クレーン	水は十分な、フックの目詰まり、水漏れはないか	
クレーン	漏れはないか、漏れはないか	

対象種別一覧

検索エリア

+ 新規登録

有効のみ 絞り込み 移動式

対象種別	対象区分	コード	参照ファイル	コピー
移動式クレーン(クローラー)	機械	genbax_asset_type_026		コピーする
移動式クレーン(トラック・ホイール)	機械	genbax_asset_type_025		コピーする

2 [対象種別登録]画面にて、各項目を変更します。

対象種別名 [必須] 対象区分 [必須]

移動式クレーン(クローラー) 機械

説明

対象種別コード [必須] genbax_asset_type_026

状態 ☒ 有効 ☐ 無効

■対象種別名

・メニュー[点検対象管理]で、点検対象を登録するときに表示される名称を設定します。

■対象区分

・機械/設備・安全/作業員から選びます。

■対象種別コード

・半角英数字で入力します。

■説明

説明をテキストで追加できます。説明は、メニュー[点検対象管理]で点検対象に対象種別を登録する画面に表示されます。

■状態

・使用の有無を選びます。

次のページへ

8.対象種別を設定する

ファイルや期限情報を設定します。

3

■ファイル

点検する際に点検時の注意点や、点検方法のマニュアルを表示したい場合、本項目にてファイルを設定できます。(任意)

ファイル

点検時参照ファイル

※ 1ファイルまでアップロードできます。※ 対応ファイル：jpg/png
※ ファイルのダウンロード方法は [こちら](#)

📎 点検時参照ファイルをアップロード

クリックして添付

■期限情報

[7.期限項目を作成する](#)で作成した期限情報を紐づけることができます。(任意)

期限情報

期限情報1 定期自主(月次点検)	期限情報2 車検	期限情報3	期限情報4
期限情報5	期限情報6	期限情報7	期限情報8

■期限情報
最大8件までセットできます。

次のページへ

8.対象種別を設定する

点検表様式を紐づけて保存します。

4

■点検表様式

[6.点検表様式を設定する](#)で作成した点検表様式を、対象種別に設定します。

点検表様式

点検表様式	選択	編集	プレビュー	削除
移動式クレーン(クローラー)始業前・月例点検表(insp_config_1_31)	選択	編集	プレビュー	× 削除
移動式クレーン_使用前点検表(insp_config_1_106)	選択	編集	プレビュー	× 削除

[+ 点検表様式追加](#)

[キャンセル](#) [登録する](#)

プレビューで点検表様式(印刷見本PDF)を確認することができます。

■選択

[6.点検表様式を設定する](#)で作成した点検表様式を選択します。

入れ替え・削除が可能です。

■編集

選択した点検表様式の詳細画面へ移動し、編集を行うことができます。

*すでにこの対象種別や点検表様式を使用した点検が存在している場合は編集できません。

設定が終わったら、[登録する]を押下して保存します。

[登録する]を押下することで、対象種別マスタの設定は完了です。

次のページへ

8.対象種別を設定する

対象種別を保存後、点検表様式を変更したい場合は、下記の操作となります。

5 ■点検表様式(対象種別の保存後の変更)

新しい点検表様式に入れ替える場合は、[選択]ボタンを押して新しい点検表様式へ変更します。

点検表様式

点検表様式	選択	編集	プレビュー	削除
移動式クレーン(トラック・ホイール)始業前・月例点検表(insp_config_1_30)	選択	編集	プレビュー	⊗ 削除
				+ 点検表様式追加

新しい点検表様式に変更します

キャンセル登録する

[保存する]を押下すると、[未実施の点検はいつから作成しますか?]のダイアログが表示されます。
現在または明日実施分を選んで[決定]を押下し、設定の変更は完了です。

未実施の点検はいつから作成しますか?

日次、週次、月次の点検はあらかじめ未実施の点検を作成することができます。
いつから作成しますか?

☒ 現在から作成する

☐ 明日実施分から作成する

キャンセル決定する

・週次/月次の場合で週の途中に点検様式を切り替えた場合は、
点検表が2枚作成されます。

8.対象種別の設定が終わったら

対象種別を作成後は、[点検対象管理]メニューから使用できます
設定したい機械/安全設備/作業者に使用してください

点検対象登録(機械)

[点検対象一覧に戻る](#)

対象種別 [必須]
移動式クレーン(クローラー) 選択

対象名 [必須]
移動式クレーン

基本情報

車番

持込会社

状態
☒ 有効 ☐ 無効

QR出力用備考

対象種別選択

検索エリア

絞り込み クレーン

対象種別	コード	説明	選択
車両系建機(クレーン仕様)	genbax_asset_type_022	点検表様式 車両系建機(クレーン仕様) 始業前・月例点検表	選択
移動式クレーン(トラック・ホイール)	genbax_asset_type_025	点検表様式 移動式クレーン(トラック・ホイール) 始業前・月例点検表	選択
移動式クレーン(クローラー)	genbax_asset_type_026	点検表様式 移動式クレーン(クローラー) 始業前・月例点検表 移動式クレーン 使用前点検表	選択

- ・点検対象は、クレーン車や足場など、実際に点検を行う対象のことです。
- ・点検対象の登録(機械/安全・設備/作業者)を行うことで、点検が実施できるようになります。

[点検対象の作り方は次ページから](#)



点検対象1



点検対象2



点検対象3

自社ユーザ対象権限
すべて

機械/足場・安全/作業者を作る

9.点検対象を登録する

GENBAx点検
for 建設

茅場町駅前_現場A
点検 一郎
現場切替

点検実施
予定管理
状況照会
点検表一覧
お知らせ
点検対象管理
組織管理
自社ユーザ管理

点検対象一覧

機械 設備・安全 作業者

点検対象検索

対象種別 検索または複数選択 対

持込会社 検索または複数選択 担

状態 ☒ 有効 ☐ 無効

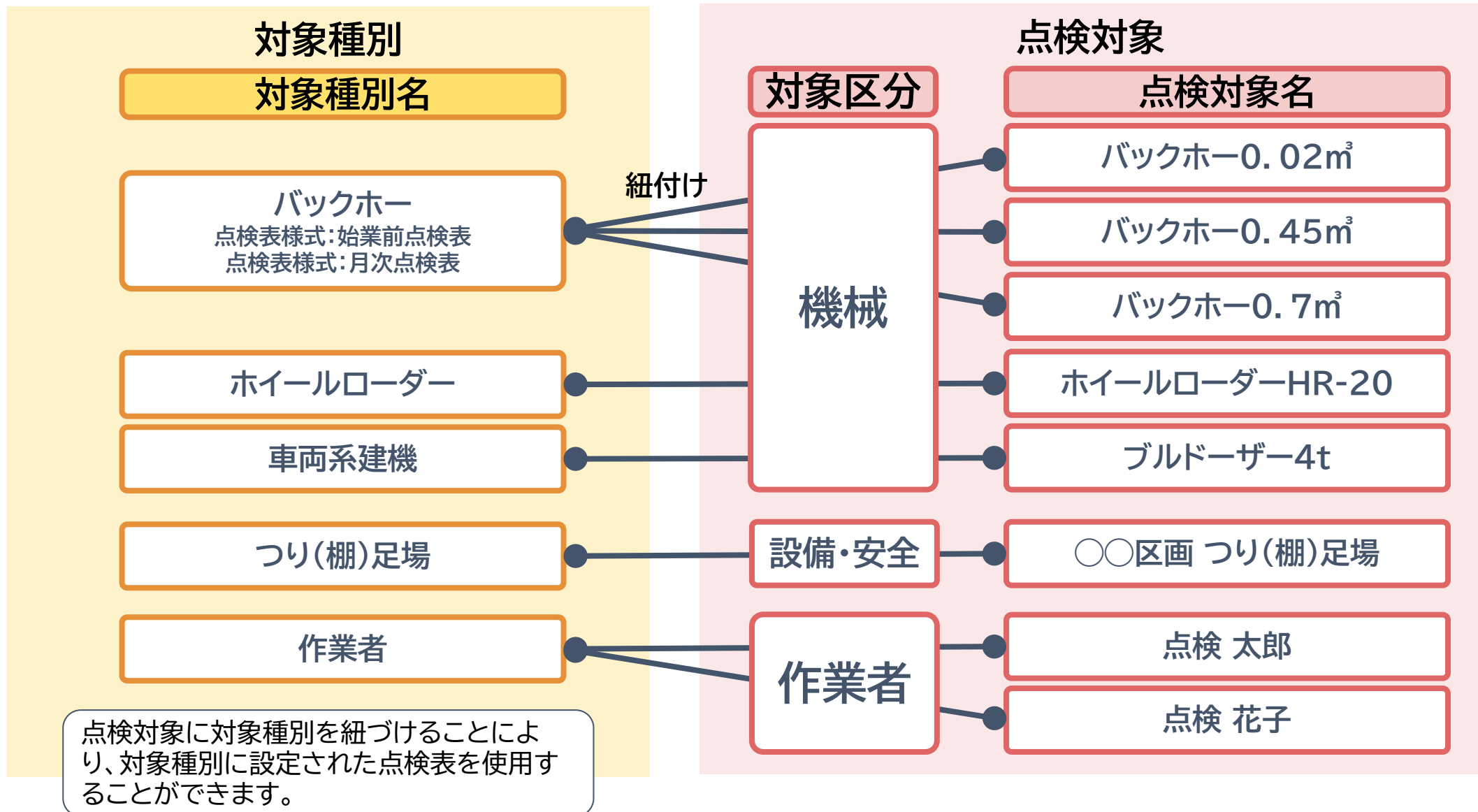
+ 新規登録 一括登録

検索結果

☐ 対象種別 対

点検対象とは

点検対象とは、実際に点検する対象(機械・足場・人など)を指します。
点検を行うには、点検対象を事前に登録する必要があります。



9.点検対象を登録する

点検対象を登録する前に、[点検対象管理]より、点検対象を探してください。
登録がない場合、新しく作成することができます。

1

登録前に、点検対象を作成したい現場を選択しているか、ご確認ください。
左メニューより[点検対象管理]を開きます。

2

[点検対象一覧]ページ上部の[機械][設備・安全][作業者]から該当する項目を選択します。

ここでは[機械]を選択しました。
*足場は設備・安全を選択します。

3

作成したいものがすでに登録されていないか、検索エリアを使用して確認します。

確認したら、ページ中ほどの[+新規登録]を押下します。

9.点検対象を登録する

対象種別には点検表がセットされています
基本情報欄で使いたい点検表の[対象種別]を選択します

4

対象種別欄にて、[選択]を押下します。

点検対象登録(機械)

点検対象一覧に戻る

対象種別 [必須]

選択

対象種別選択画面が表示されます。
使用したい対象種別を探します。

対象種別選択

検索エリア

対象種別	コード	説明
車両系建機(クレーン仕様)	gmbax_asset_type_022	点検表様式 車両系建機(クレーン仕様) 始業前・月例点検表
車両系建機	gmbax_asset_type_023	点検表様式 車両系建機(クレーン仕様) 始業前・月例点検表
[他] 車両系建機(クレーン仕様)	gmba023-gmbax_asset_type_022	点検表様式 現場Aで使います。
[他] 車両系建機	gmba023-gmbax_asset_type_023	点検表様式 車両系建機(クレーン仕様) 始業前・月例点検表

5

点検表様式のプレビューができます。
点検表様式のリンクをクリックします。

点検表様式

車両系建機(クレーン仕様) 始業前・月例点検表

点検表のサンプルがポップアップで開きます。(ポップアップブロックされた場合は許可してください)

疎水材投入機(キャリアダンプ)使用前点検表

項目	確認事項	確認結果
1	エンジンオイル	
2	エンジン冷却水	
3	エンジンベルト	
4	エンジン排気管	
5	エンジンファン	
6	エンジン冷却ファン	
7	エンジン冷却ファンベルト	
8	エンジン冷却ファンベルト張力	
9	エンジン冷却ファンベルト磨耗	
10	エンジン冷却ファンベルト取付位置	
11	エンジン冷却ファンベルト取付方向	
12	エンジン冷却ファンベルト取付締め具合	
13	エンジン冷却ファンベルト取付締め方向	
14	エンジン冷却ファンベルト取付締め力	
15	エンジン冷却ファンベルト取付締め回数	
16	エンジン冷却ファンベルト取付締め時間	
17	エンジン冷却ファンベルト取付締め温度	
18	エンジン冷却ファンベルト取付締め湿度	
19	エンジン冷却ファンベルト取付締め圧力	
20	エンジン冷却ファンベルト取付締め電圧	
21	エンジン冷却ファンベルト取付締め電流	
22	エンジン冷却ファンベルト取付締め電阻	
23	エンジン冷却ファンベルト取付締め電容	
24	エンジン冷却ファンベルト取付締め電感	
25	エンジン冷却ファンベルト取付締め電導	
26	エンジン冷却ファンベルト取付締め電導率	
27	エンジン冷却ファンベルト取付締め電導率	
28	エンジン冷却ファンベルト取付締め電導率	
29	エンジン冷却ファンベルト取付締め電導率	
30	エンジン冷却ファンベルト取付締め電導率	

6

使用したい種別が確定したら、
画面右側の[選択]を押下します。

点検対象登録(機械)

点検対象一覧に戻る

対象種別 [必須]

車両系建機(クレーン仕様)

選択

点検対象登録画面に切り替わり、対象種別が選択された状態になります。

点検対象登録(機械)

点検対象一覧に戻る

対象種別 [必須]

車両系建機(クレーン仕様)

選択

対象種別は、後で変更することができます。
変更の場合は以下にご注意ください。

- ・実施済の点検には適用されません。
- ・変更前の様式を使用したい未実施点検がある場合は、変更前に点検を行ってください。

9.点検対象を登録する

点検対象登録画面に、必要事項を入力します

■使用届の例

■点検対象登録(機械)

参照リンク

2024年 4月 1日

移動式クレーン等 使用届

車両系建設機械

事業所の名称 SORABITO新社屋建築工事作業所 一次会社名 SORA一建設(株) 持込会社名 (二次) SORA二建設(株) 所長名 SORABITO 太郎 殿 代表者氏名 SORA島 次郎 印 電話 090-0000-0000

このたび、下記機械等を右の点検表により、点検整備のうえ持込・使用しますので、お届けします。
なお、使用に際しては関係法令に定められた事項を遵守します。

参照リンク

持込会社名	代表者名		
SORA三次開発	SORA上 三郎 印		
名称	メーカー	規格・性能	製造年 管理番号 (整理番号)
アーショベル	ソラビト建機(株)	0.45BH	10年 SORA-1234
持込年月日	2024年 4月 1日	使用場所	自社・リースの区分
搬出予定年月日	2025年 3月 1日	掘削工事現場	自社・リース
運転者 (取扱者)	氏名	資格の種類	
	SORA下 史郎	車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習	
	SORA田 五郎	車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習	
自主点検 期限	年次 年月日	移動式クレーン 等の性能検査有 効期限	年月日
特定	2024年 12月 1日		
任意保険	加入額	対人	千円 搭乗者 千円 有効期限
		対物	千円 その他 千円 年月日
接触防止措置等	アラームセンサーの設置		
機械等の特性・ その他その使用 上注意すべき事 項	鉄キャタピラのため、移動時敷き鉄板部以外は養生をしてください。		
元請確認欄	受付番号	受付確認者	
担当者 SORABITO 太郎	SORABITO-1	2024年 4月 1日 SORA島 次郎	



点検対象登録(機械)

点検対象一覧に戻る

対象種別 [必須] 対象名 [必須] 管理番号 [必須]

選択

基本情報

車番 持込会社 使用会社(点検担当会社) 読み取り用コード: システム発行利用中

任意コード読取

状態 ☒ 有効 ☐ 無効 QR出力用備考

詳細情報

期限情報

ファイル

キャンセル 登録する

ポイント

- 各項目は必須項目と任意項目があります。一部の任意項目は、持込機械受理証に反映されます。
- 本説明は、機械の使用届を参照した例にしていますが、登録の流れは他の区分(設備・安全/作業者)も同一です。
- 機械/設備・安全/作業者で項目が異なるため、以下のサンプルを参照してください。
- ・設備・安全(足場など)の登録の見本・注意事項
- ・作業者の登録の見本・注意事項

9.点検対象を登録する

■使用届に沿って入力(1)

全建統一様式第9号

2024年 4月 1日

移動式クレーン
車両系建設機械 等 使用届

事業所の名称 SORABITO新社屋建築工事作業所

一次会社名 SORA一建設(株)

所長名 SORABITO 太郎 殿

持込会社名
(二次) SORA二建設(株)

代表者氏名 SORA島 次郎 印

電話 090-0000-0000

このたび、下記機械等を右の点検表により、点検整備のうえ持込・使用しますので、お届けします。
なお、使用に際しては関係法令に定められた事項を遵守します。

持込会社名☆

☆マークは、持込機械届受理証に記載されます

点検対象編集(機械)

点検対象詳細に戻る

対象種別 [必須] 車両系建機 選択

対象名 [必須] パワーショベル

管理番号 [必須] SORA_1234

基本情報

車番

持込会社 SORA二建設(株)

使用会社(点検担当会社) (株)SORA三次開発

読み取り用コード：システム発行利用中

任意コード読取

状態 ☒ 有効 ☐ 無効

QR出力用備考

9.点検対象を登録する

■使用届に沿って入力(2)

使用会社名☆		使用会社名 (株) SORA三次開発		代表者名 SORA上 三郎 印	
機械名(必須)☆ 型式		名 称 機 械 パワーショベル P120	メーカー ソラビト建機(株)	規格・性能 0.45BH	製造年 10年
使用期間☆		持 込 年 月 日 2024年 4月 1日	搬出予定年月日 2025年 3月 1日	掘削工事現場	自 社 ・ リースの区分 自 社 ・ リース
運転者(取扱者)☆ 正、副		氏 名 運 転 者 (取 扱 者) SORA下 史郎 SORA田 五郎		資格の種類 車両系建設機械(整地・運搬・積み込み用及び掘削用)運転技能講習 車両系建設機械(整地・運搬・積み込み用及び掘削用)運転技能講習	
メーカー		自有主効 定期 特 定	年 次 年 月 日 年 月 日 2024年 12月 1日	移動式クレーン 等の性能検査有 効期限	年 月 日
		任意保険	加入額	対人 対物	千円 搭乗者 千円 その他 千円 年月日
		接触防止措置等 アラームセンサーの設置			
		機械等の特性・ その他その使用 上注意すべき事項 鉄キャタピラのため、移動時敷き鉄板部以外は養生をしてください。			
		元請確認欄		受付番号	
		担当者 SORABITO 太郎		受付確認者 2024年 4月 1日 SORA島 次郎	

管理番号(必須)

規格・性能

受付番号☆

☆マークは、持込機械届受理証に記載されます

■使用届に沿って入力(3)

☆マークは、持込機械届受理証に記載されます

自動車検査証(車検証)を確認し、入力してください。

管理番号

規格・性能

■使用届に沿って入力(4)

☆マークは、持込機械届受理証に記載されます

任意の内容を入力してください。
(空白でも登録可能です。)

受付番号

9.点検対象を登録する

点検対象に、添付ファイルを設定することができます。

8

アップロードボタンをクリックし、該当のファイルをアップロードしてください。

ファイル

①

確認必須ファイル

※ 1ファイルまでアップロードできます。※ 対応ファイル：jpg/png

※ ファイルのダウンロード方法は [こちら](#)

📎 確認必須ファイルをアップロード

②

点検時参照ファイル

※ 1ファイルまでアップロードできます。※ 対応ファイル：jpg/png

※ ファイルのダウンロード方法は [こちら](#)

📎 点検時参照ファイルをアップロード

③

管理ファイル

※ 5ファイルまでアップロードできます。※ 対応ファイル：pdf

※ ファイルのダウンロード方法は [こちら](#)

📎 管理ファイルをアップロード

④

写真

※ 10ファイルまでアップロードできます。※ 対応ファイル：jpg/png

※ ファイルのダウンロード方法は [こちら](#)

📎 写真をアップロード

【各ファイル説明】

①確認必須ファイル

点検時必ず確認してほしいファイルを設定してください。

②点検時参照ファイル

特殊な点検マニュアルなど、点検時に任意で参照できるファイルを設定してください。

③管理ファイル

特自検の記録表、持込時の点検表など、機械管理に必要なファイルを設定してください。

④写真

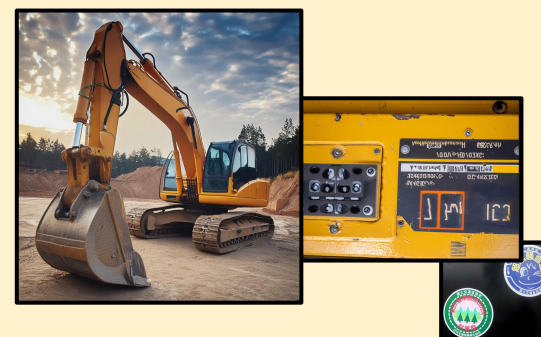
搬入時に撮影した写真などを設定してください。

③

特自検記録表

持込時の点検表

④



搬入時撮影写真

9.点検対象を登録する

[登録する]を押して、保存します。

9

必要な項目の入力が終わったら、ページ右下にある[登録する]を押下します。

キャンセル

登録する

点検対象が追加されました。

点検対象一覧

機械 設備・安全 作業者

検索エリア

対象種別 複数選択可 対象名 複数選択可 管理番号

持込会社 複数選択可 担当会社 複数選択可 登録日

状態 ☒ 有効 ☒ 無効

+ 新規登録 一括登録

検索結果

☐	対象種別	対象名	管理番号	車番	持込会社
☐	高所作業車	スカイマスター9m	TST101	77-42	ヘル
☐	高所作業車	スカイマスター12m	TST102		ヘル
☐	移動式クレーン(トラック・ホイール)	ラフタークレーン	TST103		ヘル
☐	移動式クレーン(トラック・ホイール)	トラッククレーン	TST104		ヘル
☐	車両系建機	パワーショベル	SORA_1234		SOR
☐	車両系建機	バックホー	BH0250A	88-88	ソラ

機械の使用が終了したら、点検対象を無効にするにて無効にします

Q.[点検対象登録]の読み取り用コードとは何でしょうか？

読み取り用コード：システム発行利用中

任意コード読取

A.お手持ちのバーコードの数値を読み取って使用できます。

お手持ちのバーコードを読み込ませると、バーコードの値を使用したQRを生成することができます。

また、この項目で読み込ませたバーコードを、点検対象検索に使用できるようになります。

1. [コード読み取り]を押下すると、カメラが起動します。

2.カメラにお手持ちのバーコードを読み込ませます

3.コード読み取りの欄に[読取済]と出たら完了です。

*コード読み取りせず保存した場合でも、QR動生成されて[読取済]と表示されます。

9.点検対象を登録する(機械)

機械の場合

入力例

点検対象詳細(機械)

点検対象一覧に戻る

対象種別	対象名	管理番号
車両系建機	バックホー	BH0250A

確認

基本情報

車番	持込会社	使用会社(点検担当会社)	QR
88-88	ソラビット建設株式会社	ソラビット建設株式会社	QR出力
状態	QR出力用備考		
有効	朝礼時点検に使用		

詳細情報

運転者(取扱者)(正)	運転者(取扱者)(副)	受付年月日	使用期間(開始)
安全 太郎	安全 次郎	2024/10/24	2024/10/24
使用期間(終了)	受付番号	メーカー	型式
2024/12/31	A-001	-	BH0250A
シリアル	規格・性能	備考	
12X345678	0.8m3級	-	

期限情報

編集する

入力例

点検対象詳細(設備・安全)

[点検対象一覧に戻る](#)

対象種別	対象名	管理番号
作業構台	確認 作業構台B	kb-1234

基本情報

設置場所	持込会社	使用会社(点検担当会社)	QR
青空町2号橋工事	ヘルプセンター株式会社	ヘルプセンター株式会社	QR出力
状態	QR出力用備考		
有効	-		

詳細情報

受付年月日	設置期間(開始)	設置期間(終了)	受付番号
2024/04/23	2024/04/23	2024/04/29	0012
規格・性能	備考		
最大積載9t/m ²			

期限情報

ファイル

設置期間(必須)

足場の使用開始日を記載します。

Q.足場を作成中の場合は、どのように入力しますか？

足場を作成している期間は点検を行わないため、足場の使用開始日が決まってから点検対象の登録を始めます。足場の使用開始日を、[設置期間]に入力します。

9.点検対象を登録する(作業者)

作業者の場合

入力例

点検対象詳細(作業者)

点検対象一覧に戻る

対象種別

作業者

確認

対象名

館山 建一郎

管理番号

HE-1234

基本情報

所属会社

ソラビト建設株式会社

点検担当会社

ソラビト建設株式会社

QR

QR出力

状態

無効

QR出力用備考

入場時・朝礼時・終礼時確認

詳細情報

備考

-

期限情報

期限情報は設定されていません

ファイル

編集する

点検対象のプリセット一覧

点検対象のプリセット一覧

*GENBAX点検で用意しているプリセット一覧です

*プリセットの内容は、実際に貴社で登録・使用している機械や設備と異なる場合があります

機械	機械	設備安全	作業者
疎水材投入機(キャリアダンプ)	作業船(曳船・押船)	再圧室	作業者
トレンチャー	作業船(クレーン船)	潜水設備機材	
吸引車	作業船(揚錨船)	足場点検表(上屋パネル)	
高圧水発生装置	作業船(ガット船)	作業構台	
はつり装置(ロボット)	作業船(ポンプ式浚渫船)	単管足場	
はつり装置(XY)	作業船(グラブ式浚渫船)	枠組足場	
ハンドガン	作業船(杭打船・杭打機)	工事用エレベーター	
マグネット式鋼板敷設機	作業船(潜水土船)	分電盤	
ガス溶接器	作業船(交通船)	玉掛用ワイヤ・吊治具	
高所作業車	丸鋸	KY作業グループ	
不整地運搬車(履带式)	ウィンチ	ベルトスリング	
不整地運搬車(ホイール式)	ダンプトラック	型枠支保工	
車両系建機(クレーン仕様)	手持ち式草刈機	地山掘削	
車両系建機	自走式草刈機	振動ローラ(手押型・搭乗型)	
移動式クレーン(トラック・ホイール)	ランマー	ボーリング作業関連	
移動式クレーン(クローラー)	プレート	土止め支保工	
アーク溶接機		くさび緊結式足場	
移動用発電設備		つり(棚)足場	
フォークリフト(バッテリー式)		安全パトロール	
フォークリフト(エンジン式)		自主+安全パトロール	
		安全巡視	

点検対象読取用コードに使用される項目①

点検対象詳細(機械)

点検対象一覧に戻る

対象種別
車両系建機

対象名
バックホー

管理番号
BH0250A

基本情報

車番
88-88

持込会社
ソラビト建設株式会社

使用会社(点検担当会社)
ソラビト建設株式会社

QR

状態
有効

QR出力用備考
朝礼時点検に使用

QR出力

詳細情報

期限情報

ファイル

点検対象読取用コード

対象名
バックホー

管理番号
BH0250A

スマートフォンで下記QRを読み込んでください。

備考
朝礼時点検に使用

「操作方法がわからない」などお困りの方は
右記QRからヘルプページをご覧ください。


編集する

本項目は
点検対象管理の画面です

© SORABITO inc. All rights reserved.

81

持込機械届受理証に使用される項目①

持込機械届受理証

機種/名称	高所作業車 スカイマスター9m	持込会社	ヘルプセンター株式会社
運 転 者 (取扱者)	(正)建設 太郎 (副)建設 次郎	使用会社	ヘルプセンター株式会社
受理年月日	2024年03月26日	受理No.	TST001
使用期間	2024年03月26日 ~		
事業所	trial 茅場町駅前_現場A *①		
備考	朝礼時使用		

点検対象詳細(機械)

点検対象一覧に戻る

対象種別	対象名	管理番号
高所作業車	スカイマスター9m	TST101

確認

基本情報

車番	77-42	持込会社	ヘルプセンター株式会社
状態	無効	QR出力用備考	朝礼時使用

*① 事業所名欄のみ、[組織管理]メニューの会社情報と、機械が所属している現場名が表示されます。

点検対象詳細(機械)

点検対象一覧に戻る

対象種別	対象名	管理番号
高所作業車	スカイマスター9m	TST101

確認

基本情報

車番	77-42	持込会社	ヘルプセンター株式会社	使用会社(点検担当会社)	ヘルプセンター株式会社
状態	無効	QR出力用備考	朝礼時使用		

QR

QR出力

持込機械届受理証に使用される項目②

持込機械届受理証



機種/名称	高所作業車 スカイマスター9m	持込会社	ヘルプセンター株式会社
運転者 (取扱者)	(正)建設 太郎 (副)建設 次郎	使用会社	ヘルプセンター株式会社
受理年月日	2024年03月26日	受理No.	TST001
使用期間	2024年03月26日 ~		
事業所	trial 茅場町駅前現場A		
備考	朝礼時使用		

詳細情報

運転者(取扱者)(正)

建設 太郎

運転者(取扱者)(副)

建設 次郎

使用期間(終了)

受付番号

TST001

シリアル

34568645

規格・性能

9m

受付年月日

2024/03/26

使用期間(開始)

2024/03/26

メーカー

-

型式

SKY-12-34

備考

-

期限情報

編集する

自社ユーザ対象権限
すべて

機械/足場・安全/作業者を作る

点検対象を登録する(一括登録)

点検対象を登録する(一括登録)

点検対象(機械/設備・安全/作業)を一括で登録することができます

*一括登録はパソコンでのみ操作可能です

1

「点検対象管理」メニューから、区分を選択して[一括登録]を押下します。

点検対象一覧

機械 設備・安全 作業

点検対象検索

対象種別 検索または複数選択 対象名 検索

持込会社 検索または複数選択 担当会社 検索

状態 ☒ 有効 ☐ 無効

+ 新規登録 一括登録

検索結果

対象種別 対象名

点検対象一括登録画面

ポイント

現場名が合っているかをご確認ください。
*異なる場合は[現場切替]より選択します

2

「対象種別」はダブルクリックでプルダウンを表示します。

	対象種別(必須)	対象名(必須)
1		バックホウ
2		バックホウ
3		ラフタークレーン
4		ラフタークレーン

対象種別を選びます。

	対象種別(必須)	対象名(必須)
1	車両系建機	バックホウ
2	不整地運搬車(履带式)	
3	不整地運搬車(ホイール式)	
4	車両系建機(クレーン仕様)	
5	車両系建機	
6	移動式クレーン(トラック・ホイール)	

3

選択後、コピー/貼り付けが可能です。

	対象種別(必須)	対象名(必須)
1	車両系建機	バックホウ
2		バックホウ
3		ラフタークレーン
4		ラフタークレーン
5		

コピー
貼り付け
選択範囲をクリア

	対象種別(必須)	対象名(必須)
1	車両系建機	バックホウ
2		バックホウ
3		
4		
5		
6		
7		

コピー
貼り付け
選択範囲をクリア

コピー補助機能(対象種別/会社名)

以下の項目は上部のコピー補助を使用できます
複数行をまとめて貼り付ける際に便利です

- ・対象種別
- ・会社名
- ・使用会社名(複数選択可)

点検対象一括登録(機械)

点検対象一覧に戻る

セルの操作方法 エンター：編集開始、右クリック：メニュー表示(コピー、貼り付け等)
選択リスト項目の入力方法 以下の[項目]を選んだ後に、入力したい[値]を選択後に[コピー]し、対象のセルに「右クリック」

項目: 対象種別 値: 車両系建機 コピー

点検対象一括登録(機械)

① 点検対象一覧に戻る

セルの操作方法 エンター：編集開始、右クリック：メニュー表示
 選択リスト項目の入力方法 以下の「項目」を選んだ後に、入力したい

項目： 値：

	対象種別(必須)	対象名(必須)	管理番号(必須・・・)	車
1	車両系建機	バックホウ	A-001	
2	車両系建機	バックホウ	A-002	
3	移動式クレーン(ト...	ラフタークレーン	A-003	
4	移動式クレーン(ト...	ラフタークレーン	A-004	

リストを固定

通転者(取扱者)(副)	受付年月日	使用期間(開始)	使用期間(終了)	受付
安全 二郎	2026-03-09	2026-03-09	2026-07-31	
安全 二郎	2026-03-09	2026-03-09	2026-07-31	
大場 建治	2026-03-09	2026-03-09		
大場 建治	2026-03-09	2026-03-09		

5

点検対象一括登録(機械)

● 点検対象一覧に検索

セルの操作方式 エンター：編集開始、右クリック：メニュー表示（コピー、貼り付け等）
 選択リスト項目のみ入力方法 以下の項目を連打した後に、入力したい項目を選択領域にコピーし、対象のセルに「右クリックメニュー」から「貼り付け」してください。

項目： 使用会 → 備： 留人機、ヘルメテング株式会社 → コピー

点検対象名	点検年度	所属会社	点検実施担当氏名	連絡先(担当者)氏名	連絡先(担当者)氏名(フリガナ)	受付年月日	受理済年月日	管理権限保持者	終了
1 バックホウ	A-001	中ノ島建設株式会社	中ノ島建設株式会社	安全 主幹	安全 二部	2026-03-09	2026-03-09	2026-03-31	
2 バックホウ	A-002	宇人数理株式会社	宇人数理株式会社	安全 主幹	安全 二部	2026-03-09	2026-03-09	2026-03-31	
3 ラフターチェーン	A-003	(株)COBA工務院	(株)COBA工務院	装置 一般	大塚 清彦	2026-03-09	2026-03-09		
4 ラフターチェーン	A-004	(株)ISOBA工務院	(株)ISOBA工務院	装置 一般	大塚 清彦	2026-03-09	2026-03-09		
5									
6									
7									
8									

キャンセル セル 登録する

以下は必須項目です

- ・対象種別
- ・対象名
- ・管理番号*無効含め重複不可
- ・使用頻度
- ・使用会社

***プルダウンやカレンダーで選択する項目は、貼り付けできません**

- ・お手元に持込機械の一覧表などのデータをご準備ください
- ・データは画面の列順にあわせて貼り付けしてください(自動判別不可)

- ・セルの編集…セルを選択後、[エンター]またはダブルクリック
- ・コピー/貼り付け/選択箇所のクリア…セルを選択後右クリックメニュー
- ・列を固定(表右上)…左3列(対象種別/対象名/管理番号)を固定化
*右列にスクロールしても常に表示されます



点検対象を登録する(一括登録)

■持込機械一覧表(例1)

	対象種別(必須)	対象名(必須)	管理番号(必須)	車番	持込会社	使用会社(点検担当会社)	運転者(取扱者)(正)	運転者(取扱者)(副)
1	車両系建機	バックホウ	BH0250A		家田建設株式会社	ソラビト建設株式会社	安全 太郎	安全 次郎
2	車両系建機	バックホウ	BH0250B		家田建設株式会社	ソラビト建設株式会社	安全 太郎	安全 次郎

事業所名

SORABITO建設株式会社

所長名

建設 太郎

殿

現場名

茅場町ビル

受付日

2024年7月1日

一次会社名

ソラビト建設株式会社

持込会社名

家田工務店

代表者名

家田 達雄

印

電話

XXX-XXXX-XXXX

移動式クレーン
車両系建設機械等

持込機械一覧表

番号	機械名	規格・性能	運転者名	受理番号	持込年月日 持出年月日	特定自主検査	確認者
1	バックホウ	0.8m ³ 級	正) 運転 太郎 副) 運転 次郎	A-001	2024.7.1	2024.6.30	大場
2	バックホウ	0.8m ³ 級	正) 運転 太郎 副) 運転 次郎	A-002	2024.7.1	2024.6.30	大場
3	ラフタークレーン	25t	正) 運転 太郎 副) 運転 次郎	D-001	2024.7.5	2024.7.1	造田
4	ラフタークレーン	50t	正) 運転 太郎 副) 運転 次郎	D-002	2024.7.5	2024.7.1	造田

受付年月日	使用期間(開始)	使用期間(終了)	受付番号	メーカー	型式	シリアル	規格・性能	QR出力用備考	備考
2024/07/01	☑ 2024/07/01	☑	☑ A-001	BH製作所			0.8m ³ 級		特定自主検査 2024...
2024/07/01	☑ 2024/07/01	☑	☑ A-002	BH製作所			0.8m ³ 級		特定自主検査 2024...

点検対象を登録する(一括登録)

■持込機械一覧表(例2)

対象種別(必須)		機械名(必須)	管理番号(必須)	車番	メーカー	型式	シリアル	規格・性能	
1	車両系建機	バックホー	A-001		BH製作所	BH0250A	S123456	0.8m ³ 級	
2	車両系建機	バックホー	A-002		BH製作所	BH0250B	S123457	0.8m ³ 級	

機械名	規格・性能	機体番号	持込会社名	運転者名(正)	運転者名(副)	受理番号	定期自主検査	持込年月日	持出年月日	備考
バックホー	0.8m ³ 級	BH0250A	家田工務店	運転 太郎	運転 次郎	A-001	2024/07/01	2024/07/01		
バックホー	0.8m ³ 級	BH0250B	家田工務店	運転 太郎	運転 次郎	A-002	2024/07/01	2024/07/01		
ラフタークレーン	25トン	C25001	ソラビト建設	家田 一郎	大場 建司	A-003	2024/07/01	2024/07/01		
ラフタークレーン	25トン	C25002	ソラビト建設	家田 一郎	大場 建司	A-004	2024/07/01	2024/07/01		

持込会社名	使用会社名(点検担…	運転者(取扱者)(正)	運転者(取扱者)(副)	受付年月日	使用期間(開始)		使用期間(終了)	受付番号	備考
家田工務店	家田工務店	運転 太郎	運転 次郎	2024-07-01	☞	2024-07-01	☞	A-001	
家田工務店	家田工務店	運転 太郎	運転 次郎	2024-07-01	☞	2024-07-01	☞	A-002	
					☞		☞		

自社ユーザ対象権限
すべて

機械の使用が終了になったとき

点検対象を無効にする

機械を返却するなど、点検対象を使用しなくなった場合は、点検対象を無効にします

1

左メニューより[点検対象管理]を開きます

GENBAx点検
for 建設

茅場町駅前_現場A
点検 太郎

現場切替

点検実施

状況照会

点検表一覧

お知らせ

点検対象管理

組織管理

自社ユーザ管理

協力会社ユーザ管理

点検マスタ管理

点検対象一覧

機械 設備・安全

検索エリア

対象種別 複数選択可

持込会社 複数選択可

状態 ☒ 有効 ☐ 無効

+ 新規登録

検索結果

☐	対象種別	対象名
☐	高所作業車	スカイマスター12m
☐	移動式クレーン(トラック・ホイール)	ラフタークレーン
☐	移動式クレーン(トラック・ホイール)	トラッククレーン
☐	車両系建機	バックホー

2

「点検対象一覧」ページ上部の[機械][設備・安全][作業]から該当する項目を選択します。

点検対象一覧

機械 設備・安全 作業

検索エリア

対象種別 複数選択可

持込会社 複数選択可

状態 ☒ 有効 ☐ 無効

+ 新規登録

検索結果

☐	対象種別	対象名
☐	高所作業車	スカイマスター12m
☐	移動式クレーン(トラック・ホイール)	ラフタークレーン
☐	移動式クレーン(トラック・ホイール)	トラッククレーン
☐	車両系建機	バックホー

ここでは[機械]を選択しました。

点検対象一覧

機械 設備・安全 作業

検索エリア

対象種別 複数選択可

持込会社 複数選択可

状態 ☒ 有効 ☐ 無効

+ 新規登録

検索結果

☐	対象種別	対象名
☐	高所作業車	スカイマスター12m
☐	移動式クレーン(トラック・ホイール)	ラフタークレーン
☐	移動式クレーン(トラック・ホイール)	トラッククレーン
☐	車両系建機	バックホー

3

点検対象を表示し、クリックして詳細画面を開きます。

点検対象一覧

機械 設備・安全 作業

検索エリア

対象種別 複数選択可

持込会社 複数選択可

状態 ☒ 有効 ☐ 無効

+ 新規登録

一括登録

検索結果

☐	対象種別	対象名
☐	高所作業車	スカイマスター12m
☐	移動式クレーン(トラック・ホイール)	ラフタークレーン
☐	移動式クレーン(トラック・ホイール)	トラッククレーン
☐	車両系建機	バックホー

機械を返却するなど、点検対象を使用しなくなった場合は、点検対象を無効にします。

4

「点検対象編集」画面にて、[無効]にチェックを入れ保存をします。

点検対象編集(機械)

点検対象詳細に戻る

対象種別 [必須] 対象名 [必須] 管理番号 [必須]

移動式クレーン(トラック・ホイ... 選択 トラッククレーン TST104

基本情報

車番 持込会社 使用会社(点検担当会社) 読み取り用コード：任意コード利用中

ヘルプセンター株式... ヘルプセンター株式... × システム発行に戻す

状態 ☐ 有効 ☒ 無効

QR出力用備考

詳細情報

期限情報

ファイル

キャンセル 保存する

Q.無効にした点検対象の管理番号は、他の点検対象に使用できますか？

A.使用できません。
どちらかの点検対象の管理番号を変更してください。

Q.終了した現場の点検対象を、まとめて無効にできますか？

A.現場を無効にすると、所属している点検対象も全て無効にすることができます。
現場を無効にした場合、再度有効にしても点検対象は有効になりません。

自社ユーザ対象権限
すべて

機械の使用が終了になったとき

点検対象を探して一括で無効にする

点検対象状況照会とは？



あの現場、もう使っていない
建機があれば返却したいな

あの建機、
最後にどこで使ったっけ？

使っていない建機を
一括で無効にしたい…

こんなお悩みを、点検対象状況照会画面で解決します！

GENBAx点検
for 建設

現場町駅前_現場A
点検 太郎
現場切替

点検実施

状況照会

点検表一覧

お知らせ

点検対象管理

組織管理

自社ユーザ管理

協力会社ユーザ管理

点検マスタ管理

現場別点検マスタ管理

マイアカウント

ヘルプサイト

画面最新化

点検対象状況照会

点検対象一覧に戻る

検索エリア

対象種別 複数選択可

対象名 複数選択可

管理番号 複数選択可

担当会社 複数選択可

最終実施日 (未点検日数) 日以上

実施会社 (最終) 複数選択可

実施者 (最終) 複数選択可

実施場所 (最終) 複数選択可

実施結果 ☐ OK ☐ OK(対象外あり) ☐ NG(利用可) ☐ NG(利用不可)

状態 ☒ 有効 ☐ 無効

条件解除

検索

チェックした 0 件を [一括操作](#) ☐ チェックのみ表示

検索結果 全 5 件

☐	対象種別 対象名	管理番号	使用開始日	使用終了日	担当会社	最終実施日 (未点検日数)		実施会社(最終) 実施者(最終)	実施結果(最終)	実施場所(最終)	状態	
☐	高所作業車 スカイマスター12m	TST102	詳細	2024/03/26	-	ヘルプセンター株式会社	2025/01/23 (0日)	履歴	trial 点検太郎	OK	A地区	有効
☐	移動式クレーン(トラック... ラフタークレーン	TST103	詳細	2024/03/26	-	ヘルプセンター株式会社	2025/01/23 (0日)	履歴	trial 点検太郎	OK	A地区	有効
☐	移動式クレーン(トラック... トラッククレーン	TST104	詳細	2024/03/26	-	ヘルプセンター株式会社	2025/01/21 (2日)	履歴	trial 点検太郎	OK	A地区	有効
☐	作業橋台 作業橋台B	kb-1234	詳細	2024/04/23	2024/04/29	ヘルプセンター株式会社	2025/01/23 (0日)	履歴	trial 点検太郎	OK	A地区	有効
☐	車両系建機 バックホー	BH0250A	詳細	2024/10/24	2024/12/31	ソラビト建設株式会社	2025/01/17 (6日)	履歴	ソラビト建設 館山建一郎	OK	A地区	有効

点検をするときに「実施場所」を登録することで、「点検対象状況照会」で絞り込みができます

協力会社ユーザ

自社ユーザ

1

■実施場所を登録する

点検実施時、[点検概要]欄の[実施場所]に、点検を実施した場所を入力します。

点検実施：実施中

④ 実施状況照会に戻る

点検概要

点検種別
週次

点検状況
実施中

点検結果
OK

実施者 必須
点検 太郎(SORABITO)

点検実施日 必須
2024/09/16

実施場所
実施場所A

入力項目
前回情報反映

ドローン飛行開始時刻

通常通り点検を完了してください。

2

■点検対象状況照会を使う

自社ユーザは左メニューの[状況照会]や[点検対象管理]から、「点検対象状況照会」ページへ遷移することができます。

・メニュー>[状況照会]>[点検対象状況照会]

状況照会 ②

▲ 放置された点検があります。【承認未完了】

担当会社

点検対象状況照会 点検表一覧

前日 2025/01/22(水) 過去1週間 2025/01/15(水) ~ 2025/01/21(火)

点検未完了	1	未実施	1	実施中	0	点検未完了	2	未実施	0	実施中	2
NG	0	利用可	0	利用不可	0	NG	0	利用可	0	利用不可	0

・メニュー>[点検対象管理]>[点検対象状況照会]

点検対象一覧

機械 設備・安全 作業員

点検対象状況照会

検索エリア

対象種別 複数選択可 対象名 複数選択可 管理番号 複数選択可 車番 複数選択可

持込会社 複数選択可 担当会社 複数選択可 登録日 from to

点検対象を探して一括で無効にする③

[点検対象状況照会]画面

点検対象状況照会

[点検対象一覧に戻る](#)

点検対象状況検索

対象種別

■一括操作
チェックを入れて、右下の
[一括操作]から有効/無
効に切り替えできます

対象名

検索または複数選択

管理番号

検索または複数選択

担当会社

検索または複数選択

実施会社
(最終)

検索または複数選択

実施者
(最終)

検索または複数選択

実施場所
(最終)

検索または複数選択

実施結果

☐ NG(利用可) ☐ NG(利用不可)

状態

☒ 有効 ☐ 無効

条件解除

検索

検索結果

チェックのみ表示

全 42 件

☐	対象種別 対象名	管理番号		使用開始 日	使用終了 日	担当会社	最終実施日 (未点検日 数)	実施会社(最終) 実施者(最終)	実施結果(最終)	実施場所(最 終)	状態
☐	高所作業車 スカイマスター9m	TST101	詳細	2024/03/26	-	ヘルプセンター株式会 社	2026/01/20 (77日)	履歴 ヘルプセンター株式会 社	OK	-	有効
☐	移動式クレーン(クローラ... ラフタークレーン	TST103	詳細			ヘルプセンター株式会 社	2026/04/03 (4日)	履歴 宙人組 現場正	① OK(対象外あり)	-	有効
☐	移動式クレーン(トラック... トラッククレーン	TST104	詳細			ヘルプセンター株式会 社	2026/02/09 (57日)	履歴 ソラビト建設株式会 社 現場正	NG(利用可)	-	有効
☐	作業構台 作業構台B	kb-1234	詳細			ヘルプセンター株式会 社	2025/12/17 (111日)	履歴 SORABITO株式会 社 点検		-	有効
☐	単管足場_ 単管足場	0001_001_2025042...	詳細	2026/01/30	2026/05/29	ソラビト建設株式会 社	2026/04/07 (0日)	履歴 SORABITO株式会 社 点検一郎		-	有効
☐	安全パトロール+自主(点検... 安全パトロール	TS_anpt01	詳細	2025/05/15	-	ソラビト建設株式会 社	2026/01/07 (90日)	履歴 ソラビト建設株式会 社 点検太郎		-	有効
☐	移動式クレーン(クローラ... クローラクレーン4.9t	TST-20250708	詳細	2025/07/08	-	ヘルプセンター株式会 社	2026/04/03 (日)	履歴 SORABITO株式会 社 点検太郎	OK	-	有効
☐	体調チェック 山田 太郎	WORKER0022	詳細	2025/07/23	-	ヘルプセンター株式会 社	2025/07/23 (258日)	履歴 SORABITO株式会 社 点検太郎	NG(利用可)	-	有効
☐	不整地運搬車(履帯式) 不整地運搬車	TS-027	詳細	2025/08/18	-	ヘル 社		履歴 組 現場正	NG(利用可)	-	有効
☐						ヘル 社		履歴 ABITO株式会 社 一郎	OK	-	有効

■実施場所(最終)
点検時に実施場所を
入力することで絞込
みができます

■履歴
過去の点検履歴を
確認できます。

■最終実施日
最後に点検した日と、前回
の点検から何日間空いてい
るか確認できます。

ポイント
実施場所が未登録の場合も、一覧に表示されます

0 件選択中 一括操作

点検対象を探して一括で無効にする④

自社ユーザ

返却済の機械や、使用が終了した機械など、点検対象を一括で無効にできます。

1

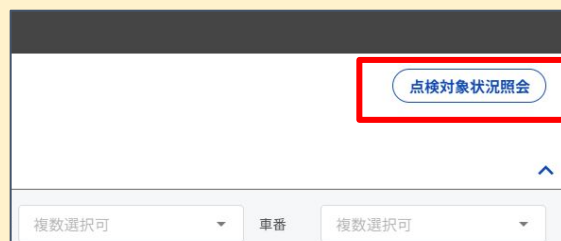
点検対象を無効にすることで、点検表の自動生成を止めることができます。

また、無効にすることで点検実施の対象一覧から非表示になり、誤って点検することを防ぐことができます。

終了した点検対象は、無効の処理をおすすめします。

点検対象を一括で無効、および有効にするには、[点検対象状況照会]より操作することができます。

「状況照会」または「点検対象管理」から、「点検対象状況照会」画面へ行きます。



点検対象状況照会

複数選択可 車番 複数選択可

2

無効にしたい点検対象を検索し、一覧左側にチェックを入れます。



点検対象状況照会

点検対象一覧に戻る

点検対象状況検索

対象種別 検索または複数選択

最終実施日 (未点検日数) 検索または新規登録

実施結果 ☐ OK ☐ OK(注意値あり) ☐ OK(対象外)

検索結果 ☒ チェックのみ表示

対象種別	対象名	管理番号
☒	高所作業車	TST101
☒	スカイマスター-9m	TST101
☒	移動式クレーン(クローラ...	TST103
☒	マタークレーン	TST103
☒	移動式クレーン(トラック...	TST104
☒	トラッククレーン	TST104
☐	作業構台	kh-1234

3

右下の[一括操作]を押下します。



OK	-	有効
OK	-	有効
OK	-	有効

3 件選択中

一括操作

[無効にする]を選び、[実行する]を押下すると、選択した点検対象が無効になります。



一括操作します

チェックした2件に対する操作を選択してください。

☐ 有効にする

☒ 無効にする

キャンセル 実行する

*再度点検対象状況照会に表示させたい場合は、検索条件で[無効]にもチェックを入れます

参考資料

使わなくなったマスタを整理する

作成したマスタは削除できません
マスタと使用状況に応じて「無効」、または「不使用」にして非表示にします
*一度点検データが生成されると無効にできないマスタは「不使用」にします

	使用中*	使用済み* (現在は使用無し)
点検カテゴリ		
点検項目	無効:×	無効:×
入力カテゴリ	不使用:○	不使用:○
入力項目		
実施パターン		
点検種別		
役職		
点検表様式	無効:×	無効:○
期限項目		
対象種別		
[安バト]評価方式		

*使用中…有効な点検対象に紐づいている
使用済み…現在は有効な点検対象に紐づいていないが、過去に点検実施で使

マスタを無効にする

該当のマスタを「無効」にします

- 1 [点検マスタ管理]のサブメニューからマスタを選択します。
*ここでは対象種別を例に説明します



- 2 非表示にしたいマスタを選択します



- 3 状態欄で[無効]を選択し、保存します。



注意

以下の状況の場合、無効にはできません。

- ・紐づく点検対象が有効の場合
- ・実施パターン等で点検履歴がある場合
*その場合、「不使用」に設定します。
詳しくは「[マスタを不使用にする](#)」をご確認ください

点検カテゴリ/点検項目/入力項目/実施パターンは一括で無効にできます。
該当のマスタをチェックして[一括操作]から実行してください。



無効にしたマスタは、一覧で[有効のみ]のチェックを外すと表示されます。
再度使用したい場合は設定を[有効]に戻します。



マスタを不表示にする

該当のマスタを「不表示」にします

- 1 [点検マスタ管理]のサブメニューからマスタを選択します。
*ここでは実施パターンを例に説明します



*不表示設定は、作成済みマスタが対象です
新規登録画面には表示されません。
登録後に編集画面から設定できます。

- 2 非表示にしたいマスタを選択します



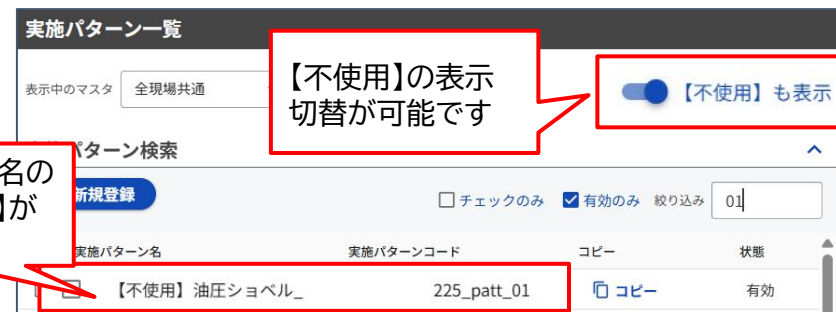
- 3 【不表示】設定で[する]を選択し、保存します。



*【不表示】設定のないマスタは設定できません

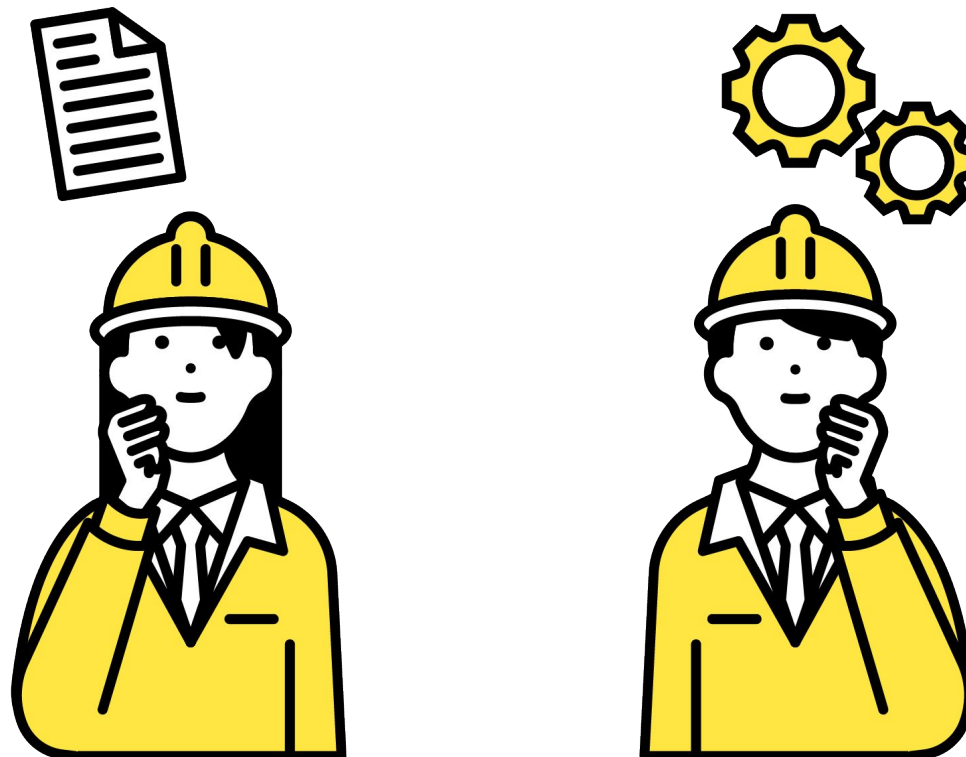
【不表示】設定のポイント

- ・該当のマスタは[点検カテゴリ][点検項目][入力項目][実施パターン]です。
該当しないマスタは「無効」にしてください([マスタを無効にする](#))
- ・今後使用しない旧マスタへの「目印」として活用できます
- ・既に設定したマスタは継続して使用できます(変更する必要はありません)
- ・【不表示】設定はいつでも変更が可能です



GENBAX点検 マニュアル

-Q&A集(マスタ管理編)-



2026.4.9版

目次

点検マスタ管理Q&A集

・点検マスタ管理全般のQ&A		102ページ
・点検カテゴリ/点検項目/入力カテゴリ/入力項目のQ&A		103ページ
・点検表様式のQ&A		104ページ
・対象種別のQ&A		105ページ
・点検対象管理のQ&A		106ページ

<GENBAX 点検 ヘルプセンター>

<https://help-constr-insp-genbax.zendesk.com/hc/ja>

点検マスタ管理では、何ができますか？

点検マスタ管理では、機械や足場などの種別に紐づいた点検表の様式を作成することができます(例:「朝礼時点検表」など)。作成した点検表を使用するには、機械や足場などの対象種別に紐づける必要があります。

点検マスタ管理は誰でも使えますか？

点検マスタ管理は、システム管理者権限のユーザのみ使用できます。※ご契約プランによっては、システム管理者権限が付与されない場合があります。

現場別点検マスタは、支店管理者や現場管理者権限のユーザでも設定が可能です。詳しくは「[GENBAX点検for建設点検マスタ管理マニュアル](#)」をご確認ください。

各項目でエラーが出て、編集できません。

- ・点検実施後、点検対象に紐づくマスタのうち、対象種別以外は編集できなくなります。既存のマスタを編集するにはコピーして編集する方法が便利です。詳しくは「[点検表を編集する\(点検マスタ管理/現場別点検マスタ管理\)](#)」をご確認ください。
- ・同一マスタ内で、すでに使用されているコードを指定した場合は、エラーとなります。別のコードを採番してください。

マスタが増えて煩雑になってきました。

修正でコピーしてマスタを作成した場合、旧マスタはそのまま残ってしまいます。不要になったマスタは[無効]または[不使用]にしてください。一覧から非表示にすることができます。

今の点検項目を修正したいです。

修正したい対象種別から掘り下げて進み、[実施パターン]で[点検項目]を修正できます。

- ①修正したい[対象種別]を開く
- ②[点検表様式]の[編集]を押下&コピーして、[点検表様式編集]画面に自動遷移
- ③[実施パターン]の[編集]を押下&コピーして、[実施パターン編集]画面に自動遷移
- ④点検項目欄を修正(項目やカテゴリの表示/非表示、追加、削除、並び替えなど。文言や検査方法の変更の場合は新規登録)し、[保存する]
- ⑤対象種別の画面まで戻り、プレビューで確認

入力項目はどのような項目を作成できますか？

入力項目では、OK/NGなどの点検項目形式とは異なるオリジナルの項目を作成できます。詳しくは、「[閾値付きの入力項目を作る](#)」や「[選択肢付きの入力項目を作る](#)」をご確認ください。

■設定できる区分

- ・テキスト:自由に入力ができます
- ・数値:数字で入力できます。注意値や異常値判定するための「閾値」の設定も可能です
- ・日付:カレンダー形式での選択が可能です
- ・時間:時刻を入力できます
- ・選択リスト:選択肢を作成できます。単一/複数選択やその他選択肢の有無も設定可能です

点検の頻度を変更したいです(出力頻度/承認頻度/実施頻度)。

出力/承認/実施頻度は、いずれも点検表様式で変更可能です。修正するには以下の手順で行います。

- ①修正したい[対象種別]を開く
- ②[点検表様式]の[編集]を押下&コピーして、[点検表様式編集]画面に自動遷移
- ③「出力頻度」/「承認頻度」/「実施頻度」を変更し、[保存する] ※参考資料[「出力頻度・承認頻度・実施頻度」](#)
- ④[対象種別編集]画面に戻り、プレビューで変更を確認

点検表の承認職位を修正したいです。

追加したい承認職位を作成し、その後点検表様式に設定します。詳細は以下の手順です。

- ①追加したい承認職位を、点検マスタ管理メニューの[役職]で登録 ※既に登録がある場合は②へ
- ②修正したい[対象種別]を開く
- ③[点検表様式]の[編集]を押下&コピーして、[点検表様式編集]画面に自動遷移
- ④[承認]欄で、頻度に応じて承認職位を追加や変更し[保存する]
- ⑤[対象種別編集]画面に戻り、プレビューで変更を確認

承認者指定とは何でしょうか。

承認者を特定のユーザに限定したい場合は、「承認者指定」機能をご利用いただけます。この機能を有効にすると、あらかじめ指定したユーザのみが承認できるようになります。

承認者指定の設定は、点検表様式でON/OFFを切り替えられます。

詳しくは[「承認依頼を行う/承認依頼を点検表様式に設定する」](#)にて、実際の承認画面を含めてご確認ください。

点検対象の[対象種別]に選択したいものがありません。作成するにはどうしたらいいですか？



点検対象詳細(機械)

① 点検対象一覧に戻る

基本情報

対象種別
高所作業車

確認

機械名
高所作業車

メーカー
型式

対象種別は、点検マスタ管理＞[対象種別]より作成ができます。

[対象種別]では対象種別に使用する、点検表様式をプレビューしながら選択することができます。

適切な点検表様式がない場合は、点検マスタ管理メニューの[点検表様式]で作成が必要です。

対象種別についている点検表を、違うものにしたいです。

対象種別は、点検マスタ管理＞[対象種別]で設定内容を確認することができます。

- ①点検表様式欄の、[+点検表様式追加]を押下して、新しい点検表様式を追加します。
- ②使用しない点検表様式のトグルを無効にします。使用する様式1つだけが有効になっている状態にします。
- ③[保存する]を押下すると、「未実施の点検はいつから作成しますか？」ダイアログが表示されます。
- ④いつから点検表様式を適用するか選択し、[決定]を押下します。

なお、対象種別では、下記の項目は修正できません。

- ・点検区分(機械/設備・安全/作業者の切り替え)
- ・期限情報

使用したい点検表様式がない場合は、[点検表様式]で作成します。

点検対象管理画面から点検対象を登録しましたが、点検実施に表示されません。

点検対象管理画面で作成した点検対象(機械/設備・安全/作業者)は、現在ログイン中の現場に登録されます。登録先の現場が正しいか、ご確認ください。現場名は、画面左上のユーザ名の上に表示されています。誤った現場に点検対象を作成した場合はその対象を無効にしたうえで、正しい現場で再度登録してください。ヘルプセンター参考記事:[点検対象を登録したのに、表示されません。](#)

点検対象を無効にしたら、リストから消えてしまいました。

[点検対象一覧]画面の検索エリア[状態]欄にて、無効にチェックを入れて[検索]を押下してください。無効にした点検対象をリストに表示させることができます。

The screenshot shows the 'Point Inspection Object List' (点検対象一覧) interface. At the top, there are tabs for 'Mechanical' (機械), 'Equipment/Safety' (設備・安全), and 'Worker' (作業者). Below these are buttons for 'Register by company' (会社を名寄せする), 'Point Inspection Object Status Confirmation Meeting' (点検対象状況照会), 'Registered' (登録済), and 'Waiting for registration' (登録待ち). The main section is titled 'Point Inspection Object Search' (点検対象検索). It contains several dropdown menus for 'Object Type' (対象種別), 'Object Name' (対象名), 'Management Number' (管理番号), 'Vehicle Number' (車番), 'Holding Company' (持込会社), and 'Responsible Company' (担当会社). There are also date pickers for 'Registration Date' (登録日) with 'from' and 'to' fields. A red box highlights the 'Status' (状態) filter, which has checkboxes for 'Valid' (有効) and 'Invalid' (無効), with 'Invalid' being selected. At the bottom, there are buttons for 'New Registration' (+ 新規登録) and 'Batch Registration' (一括登録). A 'Search' (検索) button is located at the bottom right of the search area.